

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【280】

2. 日時：令和4年9月28日 10時00分～12時00分
16時00分～17時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

忠内安全規制調整官、江寄企画調査官、三浦主任安全審査官、千明主任安全審査官、服部（正）主任安全審査官、藤川安全審査官、谷口技術参与

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 部長（電源土木） 他7名

電源事業本部 耐震設計土木グループ 担当副長 他15名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力土建部 設計管理グループ 主任※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 原子力土木室 課長※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本ヒアリングについては、事業者から一部対面での開催の希望があったため、「まん延防止等重点措置の解除を踏まえた原子力規制委員会の対応」（令和4年3月23日 第73回原子力規制委員会 配布資料2）を踏まえ、一部対面で実施した。

6. 配付資料

なし

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--|
| 0:00:04 | 規制庁のハツリです。 |
| 0:00:06 | ただいまから島根 2 号機設工認についてヒアリングを開始いたします。 |
| 0:00:11 | 本日の議題は、浸水防護施設の、 |
| 0:00:14 | 耐震性に関する説明書等になりますますがよろしいでしょうかどうぞ。 |
| 0:00:23 | はい、中国電力伊佐です。はい。今回、そちらのご理解で結構でございます。 |
| 0:00:29 | 規制庁の服部です。それではまず資料の確認をお願いしますどうぞ。 |
| 0:00:35 | はい。中国電力の伊佐です。では趣旨の報告、確認させていただきます。 |
| 0:00:41 | 資料でツツミは 9 月 22 日、資料番号 N2 報 02708、浸水防護施設の耐震性に関する説明書の補足説明資料、 |
| 0:00:51 | こちら資料番号 1 番とさせていただきます。また同じく、白水 SE9 月 22 日、 |
| 0:00:57 | N-S に他に⑦、防波壁通路防波扉及び漂流対策の考え方について、こちら資料番号 2 番とさせていただきます。 |
| 0:01:06 | 残り二つ、9 月 27 日の提出があります。3 番の資料といたしまして、 |
| 0:01:12 | 工認記載の適正化箇所のリストになります。 |
| 0:01:16 | 4 番、N-S2 他 2 丸三の会 01。 |
| 0:01:20 | 防波壁における施設方眼並びに基礎ステージ及び副医師の取り扱い、以上四つの資料となります。 |
| 0:01:31 | 規制庁の服部です。はい。資料の確認はできました。それでは、本日の資料、説明の進め方について中国電力側から説明をお願いしますどうぞ。 |
| 0:01:41 | はい。中国電力の伊佐です。本日は |
| 0:01:45 | 材木施設の今後、ご説明をさせていただくに当たりましてその前提となる荷重であったり断面選定といったところの御説明というところで、一番と、また |
| 0:01:56 | 先日逆転をさせていただいたコメントを踏まえまして少し施設交換等の取り扱いについても整理して参りましたので 4 番、この資料を用いてご説明をさせていただきたいと思えます。 |
| 0:02:06 | 続けて |
| 0:02:08 | 防波扉に関するところの漂流対策というところを整理して参りましたので、2 番の資料でご説明をさせていただきたいと考えております。以上です。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:02:18 | 規制庁の服部ですはい。そう、今回、一気通貫ですべての資料を説明した後に、 |
| 0:02:25 | 事実確認を行うということによろしいでしょうかどうぞ。 |
| 0:02:29 | はい。中国電力さんですはい。その通りでございます。 |
| 0:02:34 | 規制庁の服部です。はい、わかりました。それでは、資料の説明を始めてください。どうぞ。 |
| 0:02:41 | はい。中国電力相澤です。それでは一番の資料、お願いいたします。 |
| 0:02:48 | 一番資料、浸水防護施設の耐震性に関する説明書の補足説明資料ということで2ページ目お願いいたします。 |
| 0:02:56 | こちら目次となっております、今回先ほどご説明させていただきました通り、 |
| 0:03:02 | 細胞施設の荷重や断面選定というところ。 |
| 0:03:05 | ご説明させていただきたいというところで赤枠のところを、今回提出させていただきましたのでこちらの説明をさせていただきます。 |
| 0:03:13 | はい。 |
| 0:03:14 | では3ページ目お願いいたします。 |
| 0:03:19 | 1ポツ1、津波と地震の組み合わせを考慮する荷重というところでございまして、こちらにつきましては金共同計算において考慮する余震荷重についての説明する。 |
| 0:03:30 | ところでございます。記載内容としましては基本設置許可でご説明した内容となりますので、詳細はちょっと割愛をさせていただきますが、結論といたしましては13ページ、 |
| 0:03:40 | お願いいたします。 |
| 0:03:48 | 13ページの(4)、余震荷重の設定というところでございます。 |
| 0:03:53 | 基準津波1235及び6の波源である日本がイトウ縁部に想定される地震につきましては、その余震及び誘発地震の敷地への影響を明らかに小さいことから、 |
| 0:04:04 | 津波組み合わせる、幼稚園会場設定いたしません。 |
| 0:04:08 | ただ、基準津波4の波源である甲斐木田さん、活断層から想定される地震につきましては、その余震及び誘発地震の地震動評価結果が、すべての周期対応におきまして、 |
| 0:04:19 | 弾性設計地震動SDが十分に上回るというところを確認して確認したことから、安全にSDによる荷重を、海域活断層が想定される地震による津波荷重に組み合わせる余震荷重として設定をいたします。 |
| 0:04:35 | 31ページをお願いいたします。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:04:45 | 31 ページ、1 ポツに、自然現象を考慮する浸水防護施設の選定というところになりましてこちらにつきましては、風荷重と積雪積雪荷重を考慮する施設。 |
| 0:04:56 | についての選定について記載をしております。 |
| 0:04:59 | 33 ページをお願いいたします。 |
| 0:05:03 | はい。33 ページでは風荷重を考慮する浸水防護施設の選定となりましてそのフローを記載しております。 |
| 0:05:11 | そしてその結果につきましては 34 ページから 38 ページ。 |
| 0:05:15 | 35 ページのところから表 3、各節について、その組み合わせを考慮する、しないというところ判定しております。 |
| 0:05:24 | 続きまして 39 ページをお願いいたします。 |
| 0:05:32 | 39 ページです。積雪荷重を考慮する浸水防止の選定というところでこちらにも同様に積雪の考慮する場合のフローというところを記載しております。 |
| 0:05:43 | そして 40 ページから、先ほどと同じように各設備について、考慮するしないという判定する表をつけております。 |
| 0:05:51 | はい。 |
| 0:05:52 | では 45 ページをお願いいたします。 |
| 0:05:59 | はい。1 ポツ 4、津波防護施設の強度計算における津波荷重余震荷重及び漂流衝突荷重の組み合わせというところになります。 |
| 0:06:08 | はい。細胞施設の強度計算におきましては、1 ポツ、4 ポツに記載します。 |
| 0:06:14 | 立地ポツポツ 3 に記載してありますが、津波荷重と余震荷重の組み合わせが、津波荷重と漂流衝突荷重の組み合わせを考慮いたします。 |
| 0:06:23 | これにつきましては安全側評価となるように、 |
| 0:06:27 | 組み合わせていきたいと考えております。 |
| 0:06:29 | あと 47 ページをお願いいたします。 |
| 0:06:33 | はい。 |
| 0:06:34 | 47 ページの上の図に津波と余震の |
| 0:06:38 | 水平のイメージ図、また下の方に、津波荷重と漂流衝突荷重によるイメージ図というところを記載をさせていただいております。 |
| 0:06:53 | 続きまして次のページ 48 ページ。 |
| 0:06:57 | をお願いいたします。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:07:00 | 1 ポツを、浸水防護施設の評価における漂流衝突荷重、風荷重及び積雪荷重の設定というところで、各会場についてちょっと具体的なところを記載をさせていただいております。 |
| 0:07:16 | はい。すいません。はい。48 ページ 1 ポツ 5 ポツ 1 漂流衝突荷重につきましては、先日の審査会合でご説明させていただきました通り、 |
| 0:07:26 | の記載を少し変えております衝突解析結果に基づいて設定をするというところで、50 ページ。 |
| 0:07:33 | お願いいたします。 |
| 0:07:37 | 50 ページに表衝突荷重としては施設全体に作用する衝突荷重と局地的な外荷重。 |
| 0:07:43 | そのA、 |
| 0:07:46 | その設計と使うところ表であったりと、 |
| 0:07:48 | 記載をしております。 |
| 0:07:51 | はい。51 ページ、お願いいたします。 |
| 0:07:55 | はい。 |
| 0:07:57 | こちら、1 ポツ 5 ポツに風荷重となります。 |
| 0:08:00 | 風荷重につきましては建築基準法に基づきまして算出をいたします。 |
| 0:08:05 | 松江市の設計基準風速である 30 メートルパーセックを実施をいたしまして下に書いてある式で、 |
| 0:08:13 | 計算をしていきます。具体的な数字等につきましては、 |
| 0:08:17 | 52 ページ以降の表の方でご説明しております。 |
| 0:08:20 | こちらでちょっと何点かございまして式のところの 3 行目。 |
| 0:08:26 | 風力係数というところで |
| 0:08:29 | cf |
| 0:08:30 | んとなりますとCのが少し消えているような格好になってるかと思えます。こちら申し上げますちょっと修正させていただきます。 |
| 0:08:38 | また、52 ページお願いいたします。 |
| 0:08:42 | こちら少し動きになっております上から 3 行目のガスト影響ケースGR という記載をしておりますが、 |
| 0:08:50 | 資金の方で、GFと記載しております少し統一がとれておりません。 |
| 0:08:54 | 今後GFの方にといたしましてちょっと修正の方させていただきたいと思えます。 |
| 0:09:00 | はい。 |
| 0:09:01 | で、また、60 ページ、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:09:04 | になります。津波監視カメラの風荷重というところにつきましては、辻田させていただきます。今後ご説明の方させていただきますと思います。 |
| 0:09:14 | では 61 ページ、お願いいたします。 |
| 0:09:19 | 61 ページ積雪荷重となりましてそれにつきましては松江地方気象台で観測された |
| 0:09:26 | 最大 1 台 100 センチ、これに平均的な積雪荷重を与えるための係数 0.3 を考慮して、 |
| 0:09:33 | 積雪荷重を設定いたします。 |
| 0:09:35 | で、建築基準法施行令に記載されてます通り、積雪量 1 センチごとに 23%減り、 |
| 0:09:42 | の荷重が作用するというので表の一番右に書いてありますが、平米当たり 710 トン。こちらの方に積雪荷重として設定をいたします。 |
| 0:09:53 | はい。 |
| 0:09:54 | では 62 ページお願いいたします。 |
| 0:09:59 | 1 ポツ 6、津波発の算定用いた規格基準の適用性というところになります。 |
| 0:10:07 | これにつきましても |
| 0:10:09 | 特に初というところにつきましては、設置許可でご説明した内容となりますので少し要点を絞ってご説明の方をさせていただきますと思います。 |
| 0:10:17 | まず、津波防護施設の津波初といたしまして、防波壁及び 5 は扉に対しましては、 |
| 0:10:24 | 敷地盛り上に設置してる施設については浅倉氏、 |
| 0:10:27 | ヒラノサクライ式は敷地外に設置している施設につきましては防波堤の採算設計ガイドラインに記載される谷本式を適用しようと思う。 |
| 0:10:36 | また、1 号機流路縮小工につきましては、港湾の施設の技術上の基準同解説、水門鉄管技術基準に示される算定式、 |
| 0:10:47 | 抗力であったり水力そういったところを用いて、ハウスを算定いたします。 |
| 0:10:52 | その他経路から流入するものに対しましては性質谷津というところで考えております。 |
| 0:10:58 | こちらの考え方につきましては 63 ページお願いいたします。 |
| 0:11:03 | その算定式の選定フローというところをつけておりまして、64 ページに、各施設の適用する算定式というところを、表でまとめております。 |
| 0:11:17 | それでは 69 ページお願いいたします。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:11:24 | 69 ページから防波壁等に対するます津波発の算定式の適用に関する検討フローというところを、図のところでお示しをさせていただきます。 |
| 0:11:36 | そして、72 ページお願いいたします。 |
| 0:11:45 | 防波堤の耐津波設計ガイドラインに基づきましてソリトン分裂の発生条件として、海底勾配が 100 分の 1 以上となることを確認したことから、 |
| 0:11:55 | これにつきましてソリトン分裂は発生しないという結果であることを確認いたしました。 |
| 0:12:00 | また 75 ページ。 |
| 0:12:02 | お願いいたします。 |
| 0:12:08 | 水理模型実験及び断念二次元津波シミュレーションの条件整理結果というところを表でお示しをしております。 |
| 0:12:15 | そして津波発の影響を適切に評価するために、津波高さは防波壁の天端高さエレベーション 15 メーターとなる初検討津波というところを設定して評価をしております。 |
| 0:12:29 | 84 ページをお願いいたします。 |
| 0:12:35 | それから水理模型実験による結果となります。 |
| 0:12:39 | 水理模型実験における水位の時刻歴 8K の確認結果といたしまして、3 号機及び 12 号機すべてのケースで、 |
| 0:12:46 | ソリトン分裂は及び砕波が発生しないことを確認いたしました。 |
| 0:12:50 | また、一部の係数で発見の乱れというところが確認されたので、それにつきましては、ハウスに対する影響確認を行っております。 |
| 0:12:59 | 95 ページお願いいたします。 |
| 0:13:06 | こちらは防波壁がない状態における津波の遡上状況を確認した結果といたしまして、 |
| 0:13:12 | 3 号機のケース 4、また次に大木のケース 9 でそれぞれフルード数の平均値は 1.176。 |
| 0:13:21 | また 1 号機では 1.615 となりまして、ともにフルード数は 1、1 以上となります。 |
| 0:13:26 | 本件と抜け津波ハザード算定におきましては水深係数 3 を用いることといたします。 |
| 0:13:32 | 99 ページお願いいたします。 |
| 0:13:41 | こちら先ほど、発見の乱れというところにつきましては津野駅を確認しております。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:13:47 | こちら 3 号機及び 12 号機ともに、その初分布は直線型になるというところで津波発への有意な影響がないというところを確認いたしました。 |
| 0:13:55 | 101 ページ、お願いいたします。 |
| 0:14:01 | こちらから断面 2 次元津波シミュレーションの結果と結果となります。 |
| 0:14:05 | 断面 2 次元津波シミュレーションによる検討につきましては水理模型実験再現性の確認を踏まえまして、 |
| 0:14:12 | 模型実験と同様の解析条件で実施をしております。 |
| 0:14:16 | 100、 |
| 0:14:18 | 2 ページお願いいたします。 |
| 0:14:21 | こちらから、断面二次元津波シミュレーションの解析結果、 |
| 0:14:25 | を示しております、 |
| 0:14:29 | ちなみに減災シミュレーションによってその水理模型実験等の結果が再現できていること、また、ソリトン分裂は及び砕波が発生しないというところを確認しております。 |
| 0:14:38 | 110 ページ、お願いいたします。 |
| 0:14:46 | 110 ページになります。 |
| 0:14:48 | 断面 2 次元津波シミュレーションによる発分布の確認結果といたしまして、 |
| 0:14:53 | 敷地高異常及び敷地高リシンともに直線型の発電分となり、水理模型実験と同程度であり、 |
| 0:14:59 | うんソリトン分裂は砕波の発生による発への有意な影響はないというところを確認いたしました。 |
| 0:15:07 | では次のページ、111 ページをお願いいたします。 |
| 0:15:14 | こちらから 3 次元の津波シミュレーション。 |
| 0:15:17 | の結果となります。 |
| 0:15:18 | シブヤ島根原子力発電所における複雑な地形による津波発への影響確認を目的として、3 次元 3 シミュレーション |
| 0:15:26 | による解析を実施いたしました。 |
| 0:15:29 | 207 は津波の設定に当たりましては、基準津波 1 では敷地への浸水が局所的であることから、発検討用の津波、15 メーターの津波を設定をしております。 |
| 0:15:42 | 119 ページお願いいたします。 |
| 0:15:51 | 解析結果といたしまして敷地高異常及び敷地高リシンともに 3 人さん所有者による発話。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:15:57 | 水理模型実験と断面二次元端子シミュレーションによる発と同等、または包絡されることから、 |
| 0:16:04 | 模型実験カクウや、断面二次元ツツミ社で確認した初というところが妥当というところを確認したりいたしました。 |
| 0:16:12 | そして、 |
| 0:16:14 | 122 ページお願いいたします。 |
| 0:16:19 | 既往の津波発生算定式との確認となります。 |
| 0:16:25 | キョウノ、津波は算定式につきましては敷地高以上につきましては浅倉式敷地高石については、谷本式により算定をいたします。 |
| 0:16:34 | 次のページ 123 ページをお願いいたします。 |
| 0:16:39 | ここで浅倉式につきましては、遡上した津波の通過版の浸水深を用いて発を算定するというところになりますが、 |
| 0:16:48 | 本県におきましてはこの浸水深というところを安全側に、 |
| 0:16:52 | 防波壁前面における反射はの影響を含んだ最大浸水深の半分と仮定をして、津波発を算定しております。 |
| 0:17:01 | ここで申し上げます、図の 1 ポツ 6 ポツ 2-53、こちら少し図がですね浅倉滋谷本穴粟市まとめのようなどころ図を使っておりまして、こちら、 |
| 0:17:12 | お願いを明日から式のところをご説明するところになりますので、 |
| 0:17:16 | 少しちょっと図のほうを修正させていただきたいと思います。 |
| 0:17:19 | またちょっとタイトルにつきましてはちょっと、朝倉式における朝日倉敷によると、ちょっと、 |
| 0:17:24 | 重なってるところございますので修正の方させていただきたいと思います。 |
| 0:17:28 | 失礼いたしました。 |
| 0:17:32 | では 124 ページ。 |
| 0:17:35 | お願いいたします。 |
| 0:17:38 | はい。こちら先ほど申し上げました |
| 0:17:40 | ところにつきまして 3 号機及び 12 号機ともにオオハシ前面の最大浸水深の半分を用いるというところ。 |
| 0:17:47 | これによって通過はの浸水深より大きくなることで、安全側に津波ハザード評価となるというところを確認いたしました。 |
| 0:17:55 | はい。 |
| 0:17:57 | はい、次のページ 125 ページをお願いいたします。 |
| 0:18:02 | はい。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:18:03 | こちら浅倉式と |
| 0:18:07 | シミュレーション結果等、実験の比較となります。 |
| 0:18:11 | それにつきまして浅倉式により算定した初報がすべての発分布を把握するということを確認いたしました。 |
| 0:18:17 | はい。 |
| 0:18:18 | 129 ページをお願いいたします。 |
| 0:18:23 | はい。こちらも同様に谷本式による比較となりまして谷本式の方がシミュレーション実験ともに包絡するという結果であることを確認いたしました。 |
| 0:18:33 | そして、131 ページになります。 |
| 0:18:37 | こちら、 |
| 0:18:39 | 設計で考慮する津波ハザード設定といたしまして、 |
| 0:18:43 | 既往の津波は算定式により算定した津波初というところが、模型実験やシミュレーションを行ったところを包絡するということを確認したところから、敷地境上につきましては浅倉式、 |
| 0:18:53 | 敷地高い志につきましては谷本式で算定するということを記載しております。 |
| 0:18:59 | はい。133 ページお願いいたします。 |
| 0:19:03 | こちら 1 号機取水槽流路縮小工となりまして、 |
| 0:19:07 | こちらを見ていただきます通り取水管の端部にドーナツ型の縮小版をつけるようなこととなっております。 |
| 0:19:14 | 134 ページお願いいたします。 |
| 0:19:18 | はい。こちらにつきましては、 |
| 0:19:21 | 先ほどの構造であることから、その際に発送いたしまして、静水圧、抗力水力、 |
| 0:19:28 | この三つを考慮して評価をしていきたいと考えております。 |
| 0:19:32 | ちょっとここで申し訳ありませんまた、少し修正をさせていただきます。中程の文章、2 行目になります。 |
| 0:19:39 | なお、流水圧の算定というところで、 |
| 0:19:43 | 今回この入札効力のことでございますが少し、我々として今回効力という、 |
| 0:19:48 | 言葉と統一したいと考えておりまして、こちらは、 |
| 0:19:52 | 少し |
| 0:19:53 | 記載のほうを統一させていただきたいと思えます。失礼いたしました。 |
| 0:19:57 | はい。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:20:00 | はい。こちらでつなぎ発、1 ポツ 6 の説明は以上となります。 |
| 0:20:04 | 1 ポツ 8、すみません 135 ページになります。 |
| 0:20:08 | 津波防護施設の設計における評価対象断面の選定というところになります。 |
| 0:20:14 | こちらにつきましては、逆T擁壁でいただいたコメント、 |
| 0:20:18 | 施設護岸のとSTACYの取り扱いというところをいただきましたのでちょっとそちらをまずご説明させていただいてから、この断面選定の方をご説明したいと思います。 |
| 0:20:27 | 少し資料変わりました、4、4 判の資料。 |
| 0:20:30 | お願いいたします。 |
| 0:20:35 | はい。4 番、防波壁における施設護岸並びに基礎ステージ及び被覆石の取り扱いというものになります。 |
| 0:20:55 | はい。 |
| 0:20:56 | こちら説明させていただきます。ではちょっと少し早速ページが飛びますが、11 ページ、お願いいたします。 |
| 0:21:10 | 11 ページですと施設保安並びに木曾ステーション及びフクイの役割というところに、まずご説明させていただきます。 |
| 0:21:17 | 表でお示しいたします。 |
| 0:21:20 | を示しておりますが、施設護岸、基礎ステージ及び福祉は耐震性が低いというところで、その役割が期待をいたしません。 |
| 0:21:29 | ただその形状適切にモデル化しまして、棒背景へのは波及的影響。 |
| 0:21:35 | 悪影響というところをきちんと考慮した上で、防波壁の評価を実施するところを考えております。 |
| 0:21:42 | そして |
| 0:21:44 | 正しい口頭文書になりますがこちら前回ご説明させていただきましたが、基礎ステージ及びフクイの物性値というところにつきましては、その影響度合いというところを考えまして、断面によって物性値の方、 |
| 0:21:56 | 少し使い分けていきたいというふうに考えております。 |
| 0:22:01 | はい。2 ポツに解析ケースというところになります。 |
| 0:22:06 | 今回ACA防波壁につきましては、地盤物性の平均値を用いた基本ケースというところと、準平均値±安心を用いた不確かさケース。 |
| 0:22:16 | そういうところがございますしてそれに加えて、施設護岸、木曾STACY福祉が耐震性低いというところで、 |
| 0:22:23 | 施設が損傷した場合の解析ケースというものを実施した。 |
| 0:22:26 | 仕様とか持っております。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:22:28 | 基本ケースと不確かさケースにつきましては先ほど申し上げた通り、 |
| 0:22:32 | 施設護岸、基礎ステージ等をモデル化したもので、評価をしていきたいと考えております。 |
| 0:22:38 | 一方で、この施設護岸並びに木曾ステーション福士氏と板野は、 |
| 0:22:43 | 役割に期待してはいないんですけども、 |
| 0:22:46 | 逆に防波壁の変形を抑制すると、そういった効果が、も想定されることから、施設護岸が損傷したことを想定いたしまして、念のためこれらが ない場合の検討というところを実施いたします。 |
| 0:22:59 | 12 ページをお願いいたします。 |
| 0:23:06 | はい。施設部門が損傷したケースを実施する断面及び深度につきましては、その配置状況を踏まえまして、基本ケースにおいて最も詳細が厳 しくなるような断面、 |
| 0:23:15 | 地震動を選定することを基本と考えております。 |
| 0:23:19 | そして3 ポツ、その他の解析ケースというところになります。 |
| 0:23:23 | こちらにつきましては今後、防波壁のほうをご説明させていただくという 際に、市岡での申し送り事項であったり設工認審査、 |
| 0:23:32 | での |
| 0:23:33 | を踏まえまして、今現状ご説明しないといけないと考えているようなケー スの方を整理して参りました。こちらが表の方になっております。 |
| 0:23:42 | 例えば防波壁多重交換式を平気でやったり何か衆力平均につきましては は、地盤の申請の方ですね。 |
| 0:23:49 | 解析用物性値と試験値が少し乖離しているところもございましたので、 そういったところの影響確認というところを実施したいと考えておりま す。 |
| 0:23:59 | また逆領域につきましては先日ご説明させていただきました通り、改良 地盤⑧であったり、保管上の悪影響だったり、そういったところに加えま して、 |
| 0:24:08 | 改良地盤 1 から 3 の品質確認結果を踏まえた営業確認、そういったと ころも今後ご説明していくというふうに考えております。 |
| 0:24:18 | こちらこの資料につきましては以上となります。 |
| 0:24:21 | また、すみません一番の資料の元に戻らせていただきます。 |
| 0:24:25 | 一番の資料の 130。 |
| 0:24:29 | 6 ページお願いいたします。 |
| 0:24:36 | 今回断面の選定結果といたしまして防波壁の他 15 番牛尾駅と、何か 主力擁壁、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:24:42 | あわせて防波扉と、優良縮小工の方につきましても、ご説明させていただけたらと思います。 |
| 0:24:48 | 138 ページ、お願いいたします。 |
| 0:24:53 | はい。こちらから萩田重工管理意識擁壁の説明のところとなります。 |
| 0:24:59 | もし |
| 0:25:00 | 細かいところは少し割愛させていただきますが、139 ページ。 |
| 0:25:05 | になります。こちら多重交換後式の概要図といったところをお示ししております。 |
| 0:25:11 | そして 140 ページお願いいたします。 |
| 0:25:15 | こちらで、 |
| 0:25:16 | 平面配置図ありまして、田近看護師契約につきましては、6 段目を |
| 0:25:22 | 候補断面として選定をしております。 |
| 0:25:25 | そして監督上説明させていただきますと 141 ページお願いします。 |
| 0:25:31 | はい。141 ページです。まず、1 断面、一般部と呼んでいる段目になりますがこれはちょっと、 |
| 0:25:39 | ある種 |
| 0:25:41 | 基本的な形となります。5 施設護岸の背面に防波壁があるというようなところになります。 |
| 0:25:47 | そしてその下の 2 段目につきましては、 |
| 0:25:51 | 砂れき層が一部あるというところで改良地盤を設けまして、改良地盤部画面、少し岩盤が深いような断面となっております。 |
| 0:25:59 | また 33 断面につきましてはその施設護岸の、前川に棒背景位置するというような断面となっております。 |
| 0:26:09 | そして次のページ 142 ページお願いいたします。 |
| 0:26:16 | 4 段目につきましては少しこちらわかりにくいですが、主こちら主に 2 号機の取水管が通っておりましてそれを避けるために、杭間隔が少し広くなっていると。 |
| 0:26:26 | というような断面になっております。 |
| 0:26:29 | 5 号断面につきましては被覆コンクリート上側のコンクリートの厚さが少し厚いような断面、 |
| 0:26:35 | またロクロク断面につきましては、 |
| 0:26:38 | 岩盤から次は目の深さが浅いんですけども、 |
| 0:26:43 | 今までご説明した断面が大体多重交換でいきますと 40 巻のものになります。 |
| 0:26:50 | この 66 段目につきましてはその 30 巻というところになってございまして |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:26:55 | 方法断面として選定をしております。 |
| 0:26:59 | はい。 |
| 0:27:00 | 143 ページお願いいたします。 |
| 0:27:04 | はいこちらから各部位の役割、その目標、許容限界のところを整理してございます。 |
| 0:27:12 | はい。 |
| 0:27:12 | 146 ページをお願いいたします。 |
| 0:27:17 | それをこちらで整理したい。 |
| 0:27:20 | ものを踏まえまして、断面選定の観点整理につきましては、防波壁に影響及ぼす音諸要素として、 |
| 0:27:28 | 地震上等加速度津波時荷重及び地盤変位に関係するか判断項目として、 |
| 0:27:33 | 選定して参りました。 |
| 0:27:36 | まず、構造的特徴というところにつきましては先ほど、 |
| 0:27:40 | ご説明させていただきました通り、 |
| 0:27:43 | 仕様が少し違う構造が違いますので選定上の観点といたします。 |
| 0:27:48 | また周辺地盤状況としては、 |
| 0:27:50 | 岩盤上部の深さが深いほど、応答が大きくなることから選定上の観点とします。 |
| 0:27:56 | また、改良地盤というところも、 |
| 0:27:59 | あるところないところがございますので性選定の観点といたします。 |
| 0:28:04 | ただ |
| 0:28:05 | 防波壁の背面側に、止水のために実施する回路上は⑤につきましては全線にわたって設置しますので、 |
| 0:28:12 | 布施、こちらは選定上の観点とはならないと考えております。 |
| 0:28:16 | そして施設護岸というところにつきましては先ほどご説明させていただきました通り、 |
| 0:28:22 | その損傷の有無というところで影響確認の方は確認していきたいと考えております。 |
| 0:28:27 | はい。 |
| 0:28:28 | ただ、 |
| 0:28:30 | 隣接構造物というところで先ほど、 |
| 0:28:34 | 申し上げましたが取水管を横断する箇所につきましては、杭間隔が広くなるといったところもございますので、 |
| 0:28:40 | 選定上の観点といたします。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:28:43 | 147 ページお願いいたします。 |
| 0:28:49 | 間接支持される機器配管系というところでは今回、佐治向後式は逆止弁、屋外排水悪臭がございしますが、こちらにつきましては、今後オク廃止する逆止弁の中でご説明をさせていただきたいと思えます。 |
| 0:29:02 | これらの結果を踏まえまして整理したものが 148 ページの表でお示しをしております。 |
| 0:29:10 | ここで |
| 0:29:11 | 構造的特徴のうち被覆コンクリート兵器と鋼管ぐにつきましては、 |
| 0:29:16 | 差少し違うところがございしますがその影響検討というところ。 |
| 0:29:22 | 少し実施いたしまして選定上の観点としないというところにしております。詳細につきましては後程ご説明をさせていただきます。 |
| 0:29:31 | ではその選定結果というところで 150 ページお願いいたします。 |
| 0:29:38 | はい。150 ページは評価対象断面の選定結果となります。 |
| 0:29:44 | こちら |
| 0:29:45 | まず、施設護岸の位置関係というところで、はい。廃棄がその施設を廃目にあるか前にあるか。 |
| 0:29:52 | というところで考えまして、 |
| 0:29:54 | 改良地盤部 2 断面につきましては、5 施設護岸の背面に設置されて、 |
| 0:30:00 | いる断面のうち、岩盤上の深さが最も深い、改良地盤が設置されているというところで |
| 0:30:07 | 断評価対象断面として選定をしております。 |
| 0:30:10 | また 3 段目につきましては静護岸の全面に設置されているダムのうち最も岩盤が深いというところで、 |
| 0:30:17 | 選定しております。 |
| 0:30:18 | そして、4 段目。 |
| 0:30:20 | 取水管を、を横断するために、空間が広がるというところで、断面を選定しております。 |
| 0:30:28 | こちらは選定結果となります。そして 152 ページ。 |
| 0:30:32 | お願いいたします。 |
| 0:30:38 | 静岡が損傷した場合の影響確認断面というところで、 |
| 0:30:42 | 志津川が前面にある断面、 |
| 0:30:44 | ということで 2 断面がございしますのでこちらの方、 |
| 0:30:48 | 図で書いてあります通りこちら前年がないものとして、評価のほうを実施していきたいと考えております。 |
| 0:30:55 | はい。153 ページお願いいたします。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---------------------------------------|
| 0:31:03 | すいません、A-コンクリート併記及び金桑村氏を踏まえた評価対象断面確認。 |
| 0:31:07 | となります。 |
| 0:31:09 | 先ほどご説明いたしました3段目につきましては基本、40巻となっております。 |
| 0:31:16 | 一緒に、 |
| 0:31:17 | 同じものとなっております。 |
| 0:31:19 | 一方でそれ以外の断面というところが表にお示しておりますして、 |
| 0:31:26 | 着色をしております。少し評価対象断面として選定したところは、 |
| 0:31:31 | と違うところがございます。例えば1段目であれば、口臭がSm490倍 |
| 0:31:40 | 弱鉄ケーキ490使っているというところ。 |
| 0:31:46 | 5段目であれば、寄付コンクリートが厚いというところ、清ダムであれば |
| 0:31:53 | 30カナダというところがございます。 |
| 0:31:56 | ですので地震をどう評価をとしては先ほど選んだ断面が厳しくなると思 |
| 0:31:57 | われませんが、 |
| 0:32:00 | 最終的に評価する際には、 |
| 0:32:08 | これらの断面も、 |
| 0:32:17 | 厳しくなる可能性があるというところで、 |
| 0:32:20 | 検討して参りました。154ページお願いいたします。 |
| 0:32:22 | 確認というところに当たりましては、今回、すべての断面において一次 |
| 0:32:24 | の加速度は水平にかかるというふうに仮定いたしまして、 |
| 0:32:28 | その発生曲げモーメントに対してその調査、 |
| 0:32:36 | の比較をするというところで、 |
| 0:32:37 | 確認しております。 |
| 0:32:45 | その結果が155ページとなりまして、 |
| 0:32:49 | 表にお示しております通り、改良地盤部、評価対象断面で選んだ2断面 |
| 0:32:55 | 3断面、 |
| | が |
| | 最も聞かれてましてそれ以外の断面は、半分だったり、いろいろ25%落 |
| | ちたりとか、いうところで、 |
| | 相殺しても選んだ断面というのが、 |
| | 妥当というところを確認をいたしました。 |
| | では続きまして逆T擁壁につきましては前回コメントを今修正中でござい |
| | まして今後、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:33:03 | またヒアリングの方でご説明させていただきます。 |
| 0:33:06 | 174 ページお願いいたします。 |
| 0:33:17 | こちらから防波壁波か収録擁壁の断面選定となります。 |
| 0:33:24 | 175 ページ、176 ページに作業構造概要図の方をお示しをしております。 |
| 0:33:32 | そして、177 ページお願いいたします。 |
| 0:33:39 | 平面配置図がございましてこちらと同じくA6 断面の方を選定しております。 |
| 0:33:45 | 各断面の特徴というところで 178 ページお願いいたします。 |
| 0:33:54 | 128 ページです 1 断面、こちらがまずケーソン |
| 0:33:59 | でほでこうされた重力擁壁何か終了区域というところで、 |
| 0:34:04 | んなります。 |
| 0:34:05 | で、 |
| 0:34:07 | 2 断面というところで、 |
| 0:34:09 | 一部ケーソンの下が砂木曾明日菜砂礫がある、あるところがございますので、そこについては改良地盤掘を構築しているというところで改良地盤、2 段目となっております。 |
| 0:34:20 | また、3 段目の所ところで |
| 0:34:23 | 一部、放水論、 |
| 0:34:25 | がありまして貫通してるところがございますんでそちら方水路貫通部という断面になります。 |
| 0:34:32 | そして次のページ、179 ページお願いします。 |
| 0:34:39 | 44 断面の和田 2 分というところにつきましては、す。 |
| 0:34:42 | はい年がですね他のところは |
| 0:34:45 | 地表面がエレベーション 6.5 に対しましてこちらエレベーション 8.5 といったそういう断面になってございます。 |
| 0:34:52 | そして下の 5 号、66 断面につきましては、岩盤に直接重力擁壁を設置している断面となりまして、中学校で |
| 0:35:03 | こちらへ接続をしております。 |
| 0:35:05 | はい。 |
| 0:35:07 | 180 ページからまた、先ほど同様にす役割性能目標という施策を整理しております、 |
| 0:35:15 | 183 ページお願いいたします。 |
| 0:35:23 | はい、こちらから評価対象補 5 段目の整理というところで断面選定の観点としてるところを整理しております。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:35:31 | 先ほど同じように計算であったり、違うところだったりそういったところも違いますので構造的特徴が選ばれるというところ。 |
| 0:35:38 | また岩盤深さというところもあるというところで選んでおります。 |
| 0:35:43 | 最終交換と違うところといたしましては、 |
| 0:35:48 | 間接支持される機器配管系というところで、津波監視カメラが |
| 0:35:53 | 設置されるというところがございます。こちらにつきましても、後程恒川設備のところでご説明をさせていただけたらと思っております。 |
| 0:36:01 | 285 ページをお願いいたします。 |
| 0:36:07 | こちらでA断面、 |
| 0:36:09 | 小学校は断面の整理の観点というところを整理しております。 |
| 0:36:13 | そして 187 ページをお願いいたします。 |
| 0:36:22 | 187 ページです。評価対象断面の選定結果というところがございます、 |
| 0:36:28 | まず改良地盤 2 断面というところで、 |
| 0:36:33 | ケーソン |
| 0:36:33 | 支持構造が計算となる断面のうち、ケーソン高さに対する敬三幅最も狭いというところ。 |
| 0:36:39 | また岩盤深さは深いというところ、改良地盤が設置されているところで 2 段目を選定しております。 |
| 0:36:46 | また、放水の貫通部につきましては、放水を撒かんとしている構造であることと、 |
| 0:36:54 | 陸側に放水接合層というものがございますのでそちらを考えまして評価対象断面として選定しております。 |
| 0:37:02 | また、和田 2 部につきましては地表面高さが異なりまして、 |
| 0:37:08 | 少し高いところから選定しております。 |
| 0:37:11 | そして |
| 0:37:13 | 東端、5 号断面につきましては一型コウノ。 |
| 0:37:17 | 設置する断面なりませんが、ロクロク断面と比較して擁壁部は松田薄井というところで選定をしております。 |
| 0:37:25 | 以上何か主力品つきましてこの 4 段目を、 |
| 0:37:28 | 断面選定しております。 |
| 0:37:31 | 489 ページをお願いいたします。 |
| 0:37:36 | それから防波壁通路防波扉になりまして全部で 4 本ございます。 |
| 0:37:41 | これにつきましては基本的に各 1 が違うというところでそれぞれについて、断面、 |
| 0:37:48 | なり応答を使いまして評価をしていきたいと考えております。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:37:53 | はい。 |
| 0:37:54 | 196 ページお願いいたします。 |
| 0:38:01 | こちら一部取水槽流量縮小工となりまして、 |
| 0:38:05 | こちらにつきましては 1 号機取水槽の北側壁に、 |
| 0:38:08 | 設置するものとなりますので、198 ページお願いいたします。 |
| 0:38:17 | こちらにつきましては |
| 0:38:19 | 耐震評価につきましては一応機種隣臓の北測量等を用いるということ を考えておりますので、 |
| 0:38:25 | 1 億出走の縦断面というところを表評価対象断面として選定を考えてお ります。 |
| 0:38:32 | 以上 1 ポツ 8 断面選定となります。 |
| 0:38:35 | 次のページ 199 ページをお願いいたします。 |
| 0:38:42 | 1 ポツ 9 共同計算における津波時及びショウジュの荷重作業状況とい うところで、各設備の |
| 0:38:52 | 採用状況のところをお示しております。詳細につきましてまた各個別 でご説明をさせていただけたらと思います。 |
| 0:39:00 | 以上、こちらで一番と 4 番の資料の説明は以上となります。はい。 |
| 0:39:11 | 中国電力のセイキです。それでは、資料ナンバー、裁判いただきました 2 番、 |
| 0:39:17 | 防犯駅通路防波扉及び漂流物対策工の考え方について、続けて説明 をさせていただきます。 |
| 0:39:28 | 2 ページをお願いいたします。 |
| 0:39:30 | こちら、防火扉の位置図、4 本の位置図を示しております。 |
| 0:39:34 | 1 号 2 号の北側の防波扉につきましては、多重鋼管杭の方で閉塞し、 小さな扉に変更するという方を方針としております。 |
| 0:39:46 | 3 号と荷揚げ場につきましては、防波扉の前面に漂流物対策工を設置 するというで考えております。ここでは、 |
| 0:39:57 | この資料では値上げは南の防波扉及び漂流物対策高齡に説明させて いただきます。3 号東の方も同様の考え方であります。 |
| 0:40:08 | 3 ページをお願いいたします。 |
| 0:40:11 | こちら、宮川南野、防波扉及び漂流物対策工の概要図のほうを示して おります。前回ヒアリングの方でこちらのパース図については、ご確認 いただいたものと同様のものがございます。 |
| 0:40:23 | 続けて 4 ページをお願いいたします。 |
| 0:40:26 | こちら、解析モデル図の断面での概要をお示しております。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:40:31 | 既設の防波扉のは、杭基礎でございます、周りを改良地盤としております。 |
| 0:40:38 | 漂流物対策工につきましては、MMRの上に、4メートルのフーチングがありましてそこからRCの支柱かなる。 |
| 0:40:47 | L型の基礎に、海側に、ヒンジでスイングする回転する額が取り付けられております。こちらの額が遅行で組まれたようなものとなっております。 |
| 0:40:58 | 漂流物荷重はこちらの漂流物対策工の方が負担し、既設の防波扉の方には考慮しないといった設計としております。 |
| 0:41:09 | 5ページの方をお願いいたします。 |
| 0:41:11 | 5ページの方々は扉の構造概要図の方をつけさせていただいております。その後、漂流物対策工の構造概要図をつけさせていただいております、 |
| 0:41:22 | 5ページから11ページが、構造の概要図となっております。 |
| 0:41:28 | 12ページの方をお願いいたします。 |
| 0:41:33 | 12ページ、評価方針のほうを記載しております。一行目の方では扉の方はSクラスの施設であり、津波、防護施設に分類される旨を記載しております。 |
| 0:41:44 | またその前面にあります漂流物対策工につきましては、漂流物による影響防止装置として設置する旨の |
| 0:41:52 | 方針を記載しております。 |
| 0:41:57 | 16ページをお願いいたします。 |
| 0:42:03 | こちら漂流物対策工の評価項目と許容限界のほうを記載しております。 |
| 0:42:08 | 先ほどの位置付けで漂流物対策工は、影響防止措置として設置するものであり、許容限界の短期許容応力度が求められているものではないと考えておりますが設計としては、 |
| 0:42:20 | 短期許容応力度を設定して設計を、を評価する方針であります。 |
| 0:42:26 | 簡単ですが、現在の取りまとめ状況ということで概要を説明させていただきました。説明の方は以上です。 |
| 0:42:41 | 規制庁のハットリです。 |
| 0:42:42 | 説明の方はすべて終了ということでよろしいでしょうかどうぞ。はい。中国電力の伊佐です。はい。こちら説明の方、以上となります。 |
| 0:42:53 | 規制庁の服部です適正化リストのほうも先ほどの4番の資料の中で説明があったということでよろしいでしょうかどうぞ。また何か適正化リストのところで特に説明するところがあれば、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:43:05 | 説明の方お願いします。どうぞ。 |
| 0:43:07 | はい。中国電力、磯です。はい。大変失礼いたしました。3 番章につきましては |
| 0:43:13 | 前回ご説明させていただきましたステージに関するところにつきまして、 |
| 0:43:18 | 少し先ほどご説明させていただいた内容等、追記したものとなっておりますのでちょっと3 番の所につきましては主ませんし、説明を割愛させていただきます。すいません。漏れておりました。 |
| 0:43:30 | 規制庁のハトリですはいわかりました。ではすべての説明が終わったということで、規制庁側から確認する点があればお願いします。どうぞ。 |
| 0:43:46 | 規制庁の江寄です。ちょっとですね、 |
| 0:43:50 | フルート通の話があって、 |
| 0:43:54 | 例えば、これ、一番の仕様っていう、うん。 |
| 0:43:58 | の資料の 95 ページ。 |
| 0:44:01 | 下にあります。 |
| 0:44:05 | まずですね |
| 0:44:08 | 後段の一番下の段落ですね、表の 1.6-2 の-6 によりっていう続く文章で、 |
| 0:44:16 | 基本的にですね、それより上か、上に書いてある方の話なんですけど、この辺ですね新しい今期出した。 |
| 0:44:26 | LRFを、 |
| 0:44:27 | 4 本目ってのが出てまして、それが多分今後、 |
| 0:44:31 | ガイドにも反映していく形になるんだと思ってはいます。 |
| 0:44:35 | そこで出てきてる事実としては |
| 0:44:38 | 1 点、以前は 1.0 って話があったんですけど、ほぼ 1.24 までが、一応、浸水深が浸水係数が 3 の範囲だという扱いになってますこれはもう、 |
| 0:44:51 | ここ公表されてますので、それはちょっと確認していただいて、その事実確認を基にですねこの辺、適正化を図っていただきたいなと思っています。 |
| 0:45:00 | それと、 |
| 0:45:02 | 一方で、ここで何か市の審査の水深係数を 3 で決めますっていう趣旨は、多分ここに、95 ページはその最後のところに本検討における、 |
| 0:45:13 | 津波は常に、 |
| 0:45:15 | という話をしている、 |
| 0:45:17 | 世古さんが、この山がどこどこで使われてるかっていうのは、後段になるんですよ。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:45:23 | それと同じような文章が |
| 0:45:27 | 97 ページにもあるんですがここで本を |
| 0:45:30 | 歩書いてますけど不 |
| 0:45:32 | いわゆるそのどこで使われてるかっていうとずっと最後の結末の結論のところに、 |
| 0:45:37 | 行ってですね |
| 0:45:39 | どこだ、125 ページ。 |
| 0:45:44 | ですね結果が 125 ページ以降に出てますが改正のところで、朝倉式、そのあと、後段の谷本式、 |
| 0:45:52 | 赤い線で水深係数 3 を使ったならば、 |
| 0:45:56 | 実験もシミュレーションも、 |
| 0:45:58 | 3 次元シミュレーションも全部安全包絡できてるから、 |
| 0:46:02 | 心配ありませんよっていう、今後の展開設計の展開になるんでしょうけども、その繋がりがちょっとわかりにくいなと思ってまして、例えば 123 ページとかですねそのあとに、 |
| 0:46:13 | 割戻キーが出てくるところあるんですがそこで水深係数 3 っていう式の中で説明してるんですが、その対応、逆に言うとこの段階で、 |
| 0:46:25 | 高圧化してもらって話してもらった方が前段で話が出てきてしまうとわかりにくいなと思うんですがいかがでしょうか。 |
| 0:46:34 | はい。中国電力ヨシツグでございます。最初の NRA の報告書につきましては今年の |
| 0:46:42 | 6 月 7 月に報告書出てるのか、我々も確認しておりますのでそこは最新化を含めて、検討させていただきます。適正化させていただきます。 |
| 0:46:50 | 衛藤今おっしゃられました水深係数につきましては検討しているところと使用しているところは少し離れているところとありますのでそこについては、繋がりがあのようにそこで使うさんというのはどういう根拠で使ってるかっていうところでそこを拡充させていただいて、 |
| 0:47:06 | ご説明の方、地域させていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:47:10 | はい。規制庁の矢崎です。2 点名で、同じようにですねこの 95 ページもう 1 回戻っていただいて、 |
| 0:47:17 | 表の中に 1.75 とかですね 1.78 で次のページの、 |
| 0:47:22 | 表ですね、表の 1-6-2 の、 |
| 0:47:25 | こんな、ここでは、フルード数が 1.65 ということでかなり大きくなってしまふ。 |
| 0:47:30 | そもそも私たちがこの許可ではもう聞いている話なんで、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:47:35 | その時の記憶によれば、 |
| 0:47:38 | 例えば、前の |
| 0:47:41 | 95 ページのこの表に関しては、ケース④であって、 |
| 0:47:46 | これは、 |
| 0:47:47 | は、8 分発検討用ということで、15 メーターの津波に拡幅していて、 |
| 0:47:53 | なぜ拡幅したかっていうと、入力津波は防潮底のところではなくて、防潮底から外れた岸壁にぶつかって、うん、岩盤斜面にぶつかったところで止まっています、 |
| 0:48:04 | 実際に入力なり、 |
| 0:48:07 | 大丈夫。 |
| 0:48:08 | ていうか、何の、高須ですね。 |
| 0:48:11 | もう高さ入力津波と同じようなは、箱の高さ、 |
| 0:48:16 | のところで、いわゆる膨張では、それもかなり低いので、かなりかさ上げしないとそれなりの歯はⅡとして出てこないんで実験としては望ましくないんで、かなり実際の |
| 0:48:27 | 卒入力波を設定した時の津波シミュレーションよりも、オーバースペックの |
| 0:48:35 | を条件にして、あえて |
| 0:48:38 | 計算されて、実験されたり、あと計算のシミュレーションされてるっていうふうに理解しています。 |
| 0:48:44 | そうした中で出てきたフルード数なので、実態とは違って、 |
| 0:48:48 | これも多分フルード数自身もかなりオーバースペックめになっちゃってるのかな。 |
| 0:48:54 | て思っています。 |
| 0:48:55 | 1.175 と 1.657 とそれが悪いというわけじゃないんですが、 |
| 0:49:00 | ただしこれですね、このNR方が今後ですね。 |
| 0:49:04 | 出ていく、出ていってもすでに公表されていますので、 |
| 0:49:08 | ここの数字がちょっと独り歩きして、じゃあ、水深係数、 |
| 0:49:12 | 3 の適用外じゃないかというは、議論にもなりかねないんですが、そもそもこの実験っていうのがそういう趣旨を持っているものであって、 |
| 0:49:21 | 実際の入力津波を設定したときの、いわゆる基準津波ですよ。 |
| 0:49:27 | で、に基づいたフルード数は幾つなんだっていうのはちょっと、基本的には今までの資料の中、強化を含めても、 |
| 0:49:36 | あまり出てないと思うんですね。ここの部分で、例えば入力津波を設定する上で必要な範囲で、フルード数が幾つになってるかっていうのは、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:49:45 | わかったら教えていただきたいんですがいかがでしょうか。 |
| 0:49:50 | はい。はい。中国電力のヨシツグでございます。今江崎さんおっしゃられたところ①の資料の 7879 ページに、少し 15 メーター津波という、は形を少し、 |
| 0:50:02 | 記載をさせていただいております。 |
| 0:50:08 | 衛藤。 |
| 0:50:09 | これは防波堤がある場合とない場合のそれぞれの基準津波に対して、 |
| 0:50:15 | 赤色で書いてありますが 15 メーター津波、要は、かなり大きな津波のは形を入れて、発当ててるというものでございますで、先ほどの設置許可でもご説明をさせていただいた認識 |
| 0:50:29 | 我々もそういった説明をさせていただいておりますが |
| 0:50:35 | 先ほど言いましたように局所的に、ほID全域にかかるわけではなくて、 |
| 0:50:40 | イトウ 3 号の、 |
| 0:50:42 | 一部、あと 12 号の一部の、 |
| 0:50:46 | の局所的な場所に遡上したときに、かかっている発としても全域でやっているということで、 |
| 0:50:53 | 80 ページ載せて入りますような、 |
| 0:50:57 | 水理実験、 |
| 0:50:59 | Dの想定位置から来た津波ではワイン届かないということで発を適切に把握するというので箱を高くした 15 メーター津波というものを設定しております。まず |
| 0:51:13 | 今書いてある数字についてどういった根拠でやってるのかというのをわかりやすくして、これを我々として初として使うものではないというものをまず説明させていただきまして、 |
| 0:51:24 | もう一つの入力津波実際の基準津波はどうかというところにつきましては、今のこれできました先ほど言いましたように、ほとんど遡上しないような結果になっておりますので、そこは少し、 |
| 0:51:36 | 平面的に広い視野のところ実際に遡上してるところの部分を確認をさせていただいて、またご説明の方させていただけたらと思います。以上です。 |
| 0:51:46 | うん。規制庁いただきます。わかりました。 |
| 0:51:48 | 入力入力津波だけじゃなくて、流速も基本的には、要するに、設計の、 |
| 0:51:56 | 流速と決めてますよね。 |
| 0:51:58 | そういったものも府と同じ観点で、ここで差で考えるべき。 |
| 0:52:03 | 設計、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:52:04 | としてのフルード数を求めるためってか手術推進係数を求めるための、フルード数は、 |
| 0:52:11 | どのあたりで検討したらいいかっていうことも含めてですね一応考えていただいて、 |
| 0:52:16 | 多分ですね、おっしゃるおっしゃるように、物揚岸壁のところはすごく流速が速くなってますよね特に前面海域の時って、すごくかいう水深がただ膨張的ぶつからないので、対象外になりますので、 |
| 0:52:31 | 多分その設計として、 |
| 0:52:33 | 考慮が必要でないものも、 |
| 0:52:38 | ありますのでそういったものを、そういう条件を明確にした上で、スクリーンアウトできるものは付き合う、判定機は、判断基準っていか安定基準を明確にした上で、 |
| 0:52:48 | 設計として望ましいっていか、設計として、適切なフルード数というのはちょっと提示していただきたいと思ってます。 |
| 0:52:59 | はい。中国電力のヨシツグでございます。おっしゃられる通り、非常に水深が浅い、いいところしか浸水しないようなところでは流速が非常に速くなってフルード数が、 |
| 0:53:10 | セキュリティをしない、フルード数としてた大きめなものがございましてその判定基準を踏まえて、基準津波入力津波として何のフルード数、プロ数から、 |
| 0:53:21 | 水深係数を出すのかということとをわかりやすく説明させていただけたらと思います。以上です。 |
| 0:53:28 | 規制庁吉良です。すいません。今のやりとりに関連してですね同じく95ページのところで、NRA記号の話でここ95ページに書いてあるのは、 |
| 0:53:39 | いわゆる私たちが言う第一報の話かなというふうに思ってます。それであれば従来の方法で、フルード数1.1以下ってというのは、 |
| 0:53:50 | あって、それでまあそ、それで先ほどあった今年の6月ってのは第4報で、ちょっと |
| 0:53:58 | 指標というかフルード数なんですけど非エネルギーとかでちょっと、 |
| 0:54:03 | 細かいところが違ったりとかしてってその辺をフォローしながらですね、 |
| 0:54:09 | 変えて、もし、地域するならその辺が、 |
| 0:54:13 | ちょっと識別できるような形でですね書いていただきたいというのが1点と、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:54:19 | あと基準津波とかですね津波シミュレーション解析の結果っていうのを検討いただくというお話があったんですけど、ちょっとその解析が非線形長波、 |
| 0:54:32 | 理論の中分散は理論なのかその辺ちょっとわかるような形ですねちょっと情報を加えていただけると助かるので、その2点、いかがでしょうか。 |
| 0:54:41 | はい。中国電力ヨシツグでございます。 |
| 0:54:44 | はい。1点目のものにつきましては、第4報でエネルギーに基づいて1.24という数字の根拠のところを整理されているのは、基本的な考え方は一緒なんですけどそういった整理のされ方もしてるの理解しておりますので、 |
| 0:54:57 | そこは追加でご説明する時に、きちんと整理して、分けけて説明させていただきたいと思います。 |
| 0:55:04 | それともう1点のところにつきましても、理解いたしましたので、はい。併せて説明させていただきたいと思いますけれども、平面2次元のところと、 |
| 0:55:15 | 我々が使ってるの断面二次元、3次元カセそこでの非線形理論との違いっていうところだと思っておりますので、その解析コード、応答で使っているところの、 |
| 0:55:26 | 説明の中で、今言う、 |
| 0:55:29 | 等ありましたところは、詳しくご説明をして、使い分けの方さしていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:55:37 | うん。規制庁の江崎ですね。それでですね、多分、 |
| 0:55:41 | 今言った先ほどお話をさせていただいた、市基準産業いうと、津波シミュレーション。 |
| 0:55:48 | クラノフルード数と、今回のこの実験結果をもとに、浅倉氏と比較して、浅倉式は谷本式が、 |
| 0:55:57 | 設計停止、十分安全余裕のある発が求められているっていうのを、多分、島根の |
| 0:56:06 | 津波と敷地の特性、 |
| 0:56:08 | 踏まえてえられてるっていうことが大きく、ので、その位の観点からして多分水深係数は3.0でいいと考えていてそれを設計に使うっていう、 |
| 0:56:20 | ストーリーだと思うんですね。その辺のまとめの話も含めてですね、わかりやすく整理した方がいいか、いわゆるそのロジックを明確にさせていただいて、実際使う基準津波に対しても多分、 |
| 0:56:33 | フルード数って多分1前後か1か、そうそう。その程度だと思っていて、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:56:38 | 足された通りに比べてそんなにそんなに津波の特性がイソダわけではないので、多分そんなもんだと思うんですよね。 |
| 0:56:46 | そういうことから考えて、あと次、 |
| 0:56:49 | うん、最初に、多分、 |
| 0:56:52 | 谷本式、 |
| 0:56:54 | 甲田。 |
| 0:56:56 | 実験等のシミュレーションと、朝倉式、キョウノ、 |
| 0:57:00 | 設計設計式っていうかですね。 |
| 0:57:02 | その比較の中で水深係数がある程度、 |
| 0:57:05 | 多分仮に3、 |
| 0:57:07 | として決めたとしてもいいんだと思うんですよね。 |
| 0:57:10 | 三田とやったとしても、設計としては結果だけなんで、 |
| 0:57:13 | 加重して大きいものがすべてだと。 |
| 0:57:16 | とっていて、科学技術の話ではないので、設計しているのここでは、なので基本的には3だとしても、 |
| 0:57:23 | 十分安全包絡できてるっていうストーリーの尾花。 |
| 0:57:28 | うんは話がわかりやすいかなと思うんですけど。 |
| 0:57:31 | だから最初に |
| 0:57:33 | NRAの話でも3としてやってみて、それで計算しても入っているというよりはもう、 |
| 0:57:39 | 最初の浅倉式とか、ああいうのでまあ、3としているからまずやりましたよと。 |
| 0:57:44 | だけでも基本的には、十分、相当安全余裕を持った、 |
| 0:57:50 | 津波発が求められてるっていうのは、ここ載せ成果ですよ。で一番大事なものは、 |
| 0:57:57 | もう一般論ではなくて、 |
| 0:58:00 | 島根の、 |
| 0:58:01 | 特徴を踏まえてやった成果で、基本的に、 |
| 0:58:06 | 水深係数3でいいんだという結論に導いたというのは大きい話ですよ。それからさっき使うって話ですよ。 |
| 0:58:12 | だから、NRAの方で行ってる一般的な話も多分シミュレーションで、 |
| 0:58:18 | ある程度は抑えることもできてるし、 |
| 0:58:20 | なおかつ |
| 0:58:22 | なお、この水実験等踏まえた島根の特徴を踏まえた、 |
| 0:58:27 | ということですけど、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:58:29 | もので、 |
| 0:58:30 | を確認して二つの2点の観点から、二つの観点から、ちゃんと確認できるとそれが設置許可での話だったと思うので、この辺がちょっと、 |
| 0:58:39 | わかりにくいかなと思うんで資料として、それがちょっと明確かにまとめとしてですね明確にさせていただきたいなと思います。 |
| 0:58:48 | はい。中国電力のヨシツグでございますご趣旨理解いたしました。今の島根の特徴の部分につきましては、 |
| 0:58:55 | 今の実験と笠倉式シミュレーションと、125から出てるあの辺りの話で十分包絡してるって話と、NRAへの第4、 |
| 0:59:06 | こういうことで一般的な話もちろん入れさせていただきます、今発で検討してるものが十分、 |
| 0:59:14 | 関連があるということをちょっとロジックをもう少し考え直してですね、わかりやすくご説明したいと思います。以上です。 |
| 0:59:23 | 規制庁の江崎ですよろしくお願いします。 |
| 0:59:26 | 続いてですね、私の方から、 |
| 0:59:28 | 津波の話、今の開発の話。 |
| 0:59:34 | からですね |
| 0:59:36 | 実際の設計断面の選定の話に移りたいと思うんですが、 |
| 0:59:42 | それで、 |
| 0:59:43 | うん。 |
| 0:59:46 | これずっと見ていくといろいろ検討されていて、基本的には、 |
| 0:59:51 | 2と3と4。 |
| 0:59:53 | これをベースにしていこうっていうのが、ごめんなさい。た中間項貸金ちょっと限定しますねまずね。 |
| 0:59:59 | わかりました。 |
| 1:00:02 | ただその中で、今日説明があった中でちょっと |
| 1:00:07 | うん。 |
| 1:00:08 | そう。選定する中でですね、 |
| 1:00:12 | いわゆる、 |
| 1:00:14 | 155ページ下で、一応計算をされているんですが、 |
| 1:00:19 | この計算された結果っていうのは、不 |
| 1:00:22 | FLIPを使って、 |
| 1:00:24 | 地震応答解析した結果、 |
| 1:00:26 | ではなくて、なんでしたっけ。 |
| 1:00:29 | 後どういった結果的にはこう導き出してる。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:00:32 | 計算上、 |
| 1:00:34 | はい、中国電力伊佐です。 |
| 1:00:36 | 154 ページお願いいたします。 |
| 1:00:40 | こちらにつきましてはFLIPではなく、簡単に |
| 1:00:45 | 静的に計算をしております。 |
| 1:00:50 | こちら |
| 1:00:51 | 水平加速度 1gがですね発生するとして、 |
| 1:00:55 | フクイのAは、 |
| 1:00:58 | 2Aの岩盤と、久野釜田境界のところ、はい。 |
| 1:01:03 | において発生元が出るというところを考慮しておりますので、 |
| 1:01:07 | それで藤氏、横野チギラございますが、 |
| 1:01:12 | フクマでもめどというのを出してあげましてそれと 8000 万ぐらいで終わって、 |
| 1:01:17 | 種育ちというところを先ほど表にお示しをしております。 |
| 1:01:21 | はい。以上です。 |
| 1:01:25 | 規制庁の江寄ですね、一番最初これ純粹に読んだときに、例えば、 |
| 1:01:35 | ②と③は、結局選ばればするんだけど、 |
| 1:01:38 | この②③、 |
| 1:01:40 | といったものが、どっちが厳しいのかなっていうと、 |
| 1:01:45 | この 150 ページの資料に基づくと、 |
| 1:01:51 | はい。要は、いわゆる防潮ての背後の |
| 1:01:55 | いわゆる外力としてなる。 |
| 1:01:58 | ドウドウ圧、液状化の流動化も含めてどうだとしますけど、 |
| 1:02:02 | それが大きいものは多分、 |
| 1:02:05 | ②なんですよ 22.2 メーター、2.9 メーター、2 メーター高いわけですから、 |
| 1:02:11 | ただ、 |
| 1:02:12 | メールと、前のページにはずっと前のページが書いてあるんですけど、 |
| 1:02:17 | 基本的には、②を寝かしてかなり厳しい状態であったんで地盤改良を加えたんですよ許可の時の説明としては、 |
| 1:02:24 | なのでそうすると仁田さんと違いがあったのはわからないんですよ。 |
| 1:02:30 | そういったときに、先ほど言うると基本的には外力としては、 |
| 1:02:35 | マルティ都丸さんとしてはこういう形にはなるんだけど、 |
| 1:02:41 | 逆に言うとうどう、どう厚としては②の方が大きいわけだよね、155 ページで言うとなだからこれ、慣性力だけだから、何かよくわかんなくて、で、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:02:49 | よくわからなくなってることで拍車をかけているのが、許可の時の話が あって、 |
| 1:02:55 | いや、逆に言うと僕もね、実際見ると 001 はいらないんだらうなって外れ るんだらうな。 |
| 1:03:01 | とと思ってたんだけど、 |
| 1:03:03 | 許可のやつでやつ見ると、参考で、一般部で①断面やっついていて、そこが 一番、 |
| 1:03:11 | 1 個、 |
| 1:03:13 | 根入れね。 |
| 1:03:15 | メール上端ですか、のところの多分モーメントだと思うんですけど、 |
| 1:03:19 | それがすごく大きいんですよ。 |
| 1:03:22 | それはまあ、 |
| 1:03:25 | 全面的なしてなってるから、前後がとっばらった時だと思うんだけど全面 互換でも条件は、 |
| 1:03:32 | 123 全部一緒なんですよ。 |
| 1:03:35 | ①が、一番最初、安全余裕になっちゃってて、あれはそうだったかっても うすっかり忘れていたんだけど、 |
| 1:03:42 | それと、何か話がつじつまが合わなくて、 |
| 1:03:47 | 何でこの①が厳しくなったんですか許可時は、 |
| 1:03:52 | そもそもの話。 |
| 1:04:01 | はい。中国電力伊佐です。こちらにつきましてやっぱり江崎さんおっしゃ る通りですね、慣性力だけでどうあったというところもございまして、 |
| 1:04:10 | そして |
| 1:04:13 | ちょっと今回、その設置を監督だ確か Ss-D のプラプラ。 |
| 1:04:17 | プラスプラスでご説明させていただいたかと思っております。 |
| 1:04:21 | その地震動でいけば少し市の方がちょっと厳しくなってしまったのかなと 思ってます。ただ、実際ですねこの改良地盤につきましても、 |
| 1:04:32 | 全面変わりのみですね改良地盤がございまして早めの方はやはり一 番、深井は前、 |
| 1:04:38 | 1A 断面となっております。 |
| 1:04:41 | それでちょっとまあ、そうですね 2 段目の、 |
| 1:04:44 | 結果としては今後厳しくなるのかなと思っております。 |
| 1:04:50 | すいません例えば、①断面で、実際に今の条件で計算してみたらどうな るかっていうのは確認はしないんですが、それから、 |
| 1:05:00 | やっぱり許可でこれだけしてるから、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:05:03 | 実際に、こういうような観点で、 |
| 1:05:06 | 選定していくと逆に否定はしないと土管勢力とはちょっとね。 |
| 1:05:11 | 自浄構造物じゃないから、 |
| 1:05:12 | うん。ありえないよなと思っていて、逆に言うと動圧と話で、 |
| 1:05:16 | 話をするのであれば、3ヶ月分とかさなんかでさ、はあ。 |
| 1:05:20 | 決まっていくまでは、 |
| 1:05:22 | ていうのはまだわかるんですけどね。だから、 |
| 1:05:25 | 実際に確認はしなくても大丈夫ですかって話があって、 |
| 1:05:31 | はい、中国電力のヨシツグでございますおっしゃられる通りで、 |
| 1:05:35 | 衛藤。 |
| 1:05:37 | 多分波の性質等もあって、粗度圧か、基本的には今慣性力だけでちょっと今回比較させていただいたんですけども、ドアツーも含めると、1断面のものも、 |
| 1:05:48 | 厳しい時刻、もしくはそういった |
| 1:05:52 | 動圧がかかっているものがあるかもしれないので、そこは確認をさせていただいて、今の②断面がで大丈夫なのかと、そこはご説明を追加させていただきたいと思います。以上です。 |
| 1:06:05 | いわゆるね、今後、 |
| 1:06:09 | それともう一つ確認とりたかったのが、今、許可の話で会合の資料なんで、あれですけども、 |
| 1:06:16 | ちょっとあれで、意外だったのはもう忘れてしまっていたのだけなのかもしれないんだけど、 |
| 1:06:21 | いわゆる前年護岸がありの方が、②ではありなしをやっているんですよ許可では、 |
| 1:06:27 | それで、実際に防潮底の小多重交換の杭のところですね、そのモーメントが、 |
| 1:06:35 | 基本的には、 |
| 1:06:37 | 全面アライの方がケースが厳しいんだよね。 |
| 1:06:40 | これ同士だったっけこれって、ありの場合は5の前面護岸の剛性を0にしたからだっけ。 |
| 1:06:49 | 中国電力のヨシツグでございます。 |
| 1:06:51 | 衛藤。 |
| 1:06:52 | ちょっと設置許可のときは、 |
| 1:06:55 | 剛性を0にして、ただ、10、確か重量はそのまま。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:07:02 | 見込んで、本来とはちょっと違うんですけどかなり保守的な評価でやったものだったのが設置許可でございます。今回はその重量も含めて、ないものというもので評価をしていこうというところでちょっと考え方が違うと。 |
| 1:07:17 | 以上です。 |
| 1:07:18 | 今回は許可の時は、一応、淡々見通しをつけるための話だけなんで、 |
| 1:07:24 | ケースを省略するためにちょっと過大気味のことをやっていたのは理解していて、 |
| 1:07:28 | それでせ、今回のこの設工認においては、多分実際考える保守的にはなってるでしょうけども条件としては、 |
| 1:07:38 | その不定詞マウンドはその施設5かというものは一応、 |
| 1:07:44 | モデル化するってのは一応基本モデルとして考えてるわけですよ。 |
| 1:07:48 | で、 |
| 1:07:49 | それで二つの観点で、そう、完全崩壊し、してしまっても完全期待。 |
| 1:07:55 | できない状態、もともと期待しないんで、壊れてしまった状態だから全面効果がそれは極端に言うと、ない状態。 |
| 1:08:02 | もう、 |
| 1:08:04 | モデル化を行って行うっていう話になってるんですよ。 |
| 1:08:08 | そうしていったときに、ちょっと話が、 |
| 1:08:13 | 広がっちゃいますけども、 |
| 1:08:16 | ①からこの③ん。 |
| 1:08:19 | ちょっと特殊部の⑤とか、⑤とかいうのは置いといてですよ。あれはちょっと特殊なんでまた跨いでるっていう話があるので、それはそれで違ってあれは特殊なんで、あれは、 |
| 1:08:30 | スペシャルでやるしかないと思うので、そのスペシャルの部分を除いて、それ以外の山の中で絞っていくって言ったときに、その、 |
| 1:08:39 | ①、 |
| 1:08:41 | 存在ってのはよく、今さっき言うとわかんなくなるんですよ。だから、 |
| 1:08:45 | 基本的に言うとは強い顔を今疑問に思ってる鎌田。 |
| 1:08:50 | 判断つかないのは、 |
| 1:08:54 | 単なる断面図からすると②か③しかないと思ってはいる。 |
| 1:08:59 | だけど、結果として何か許可でAのやつをもう1回見てみると①が何かと他に何か同じ条件でも厳しくなっているので、 |
| 1:09:08 | そこでその判断がつかない部分があります。 |
| 1:09:11 | なので、基本的に言ったときに、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:09:15 | 例えば、 |
| 1:09:19 | はっきりさせなきゃいけないのは、 |
| 1:09:21 | 既設護岸がある場合とない場合と、 |
| 1:09:24 | どっちが①③んか。 |
| 1:09:28 | すべての断面において行ったときに、どっちが、 |
| 1:09:32 | 包丁として厳しい条件なんですか。 |
| 1:09:35 | ていうことをまず明確にしないとイケないですよ。 |
| 1:09:39 | 単純に考えると、 |
| 1:09:41 | 一般論的に考えると、全面護岸がない方が多分押さえモリタ押さえモリタみたいなんなんで、 |
| 1:09:47 | いわゆる海側に倒れ込むモードに関しては、抑えが効いているので、 |
| 1:09:52 | 厳しくなると。 |
| 1:09:54 | でも連続体として、ここは液状化として水みたいになっちゃうとして、 |
| 1:09:59 | 単純にその |
| 1:10:00 | 前面護岸の粗度者と、 |
| 1:10:04 | 例えばその大田中古防潮てが、 |
| 1:10:07 | 共有節点化してると、慣性力としては、前年に引っ張っていくと違う、ありえない現象が起きてくるけど、かなり過大設計にはなる。 |
| 1:10:16 | 安全側にはなっているっていうことでもあると思うんですね。 |
| 1:10:21 | そういった時に今剛性0にすることはしないんだけど、実質的にFLIPで流すと0になっちゃう可能性もあるわけですよ、液状化。だからそれが僕としては今、全面的にわからないので、結果が出てないので、 |
| 1:10:33 | だからこれでいいっていうのはちょっと判断つけがたいっていうのはあるので、 |
| 1:10:37 | そうするとやっぱり何らかが共通的な条件で、 |
| 1:10:42 | スクリーニングをするのであれば、何らか検討がまだいるのかなと思うんですけどいかがですかちょっとちょっとね、判断つかないですよ。 |
| 1:10:50 | はい。中国電力のヨシツグでございます。コメント趣旨理解いたしました。 |
| 1:10:56 | ちょっとまずアルバイトない場合、 |
| 1:10:59 | も含めまして、あと各断面で、どういったものがこの断面が正しく選定できているのかというところの資料は結果も踏まえまして、改めてご説明をさせていただいて、それに対してきちんと評価をしていくということを |
| 1:11:12 | ちょっと追加でご説明させていただきたいと思います。以上です。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:11:27 | 規制庁がやるわけです。多分ですね、105、12 ページは、そうす。さっきの話に包絡されちゃうんですけど、 |
| 1:11:35 | 影響、 |
| 1:11:38 | 影響結果の断面の選定という要は②断面っていう話にはなってるんだけど、そうするとそこも含めて、多分ですね、この話は、今日あった別紙の話。 |
| 1:11:49 | の方でこっちはちょっともうキャラにしたのかなと思ってるんであまり言わないんですけど、 |
| 1:11:55 | その辺でもう一つ、1 から 3、 |
| 1:11:59 | 何をもって選別したらいいの。 |
| 1:12:02 | ていうのを考えていただきたいというのは、 |
| 1:12:04 | 一つですね、もう一度許可でこれ数字出しちゃってへ介護出ちゃってるんで、 |
| 1:12:10 | その話がそかみ合わないの、そこをしっかりと、 |
| 1:12:15 | もう一度確認させていただきたい。そこを含めていったときに、 |
| 1:12:19 | 今のその断面選定が適切なのかというのが、基本ケースとその影響ケース等含めて、適切、適切なのかということはもう一度確認させてください。 |
| 1:12:30 | その上でですね、 |
| 1:12:34 | うん。先週の話でうちのミウラの審査の方から話があったと思うんですけど |
| 1:12:40 | 不確かサーの |
| 1:12:42 | 影響検討ケースなんです、さっき言ったように、 |
| 1:12:47 | 厳しい場合、 |
| 1:12:49 | いわゆる防潮堤外アジアへ全面護岸がない場合が、 |
| 1:12:54 | 一番クリティカルで、簡単に言うと、 |
| 1:12:57 | いうなっ場合は購入図書に記載していただきたい。 |
| 1:13:01 | で、 |
| 1:13:03 | 中に私の記憶ではですねPWR、川内もタカオみんなやったと思うんですけど僕交通も含めてですね。 |
| 1:13:12 | そういうたくさんハラと地盤のばらつきばらつきとかいろんな不確かさって言葉使ってなかったと思ったんだけどばらつきとかいったようなものに関して、 |
| 1:13:20 | 標準的な代表的な標準じゃないでへと代表的なそういう補正係数を求めるような、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:13:26 | 断念と。 |
| 1:13:28 | 解析条件、地震動とか選んで、 |
| 1:13:32 | 決めて、そこで求めた、いわゆる |
| 1:13:37 | ばらつきを見たものと見ないものまた不確かさがあるものと、なるほど。 |
| 1:13:41 | 比率をとって、それを補正係数っていうものにして、出てきた最後の、なんか確か応力計算の中に、強度計算表ってあるじゃないですか、あの中に。 |
| 1:13:52 | ただ、括弧で書いてたような気がするんですよ彼らは。 |
| 1:13:55 | 関電とか九州とか、その他、伊方はちょっとよく見てないからわかんないんすけどね。 |
| 1:14:00 | そういうあたり、やり方はあるかなと。例えば、 |
| 1:14:04 | 全部計算すると、飛田マークとんでもないケースが出てきてしまうんだけど、 |
| 1:14:10 | 一番厳しい。 |
| 1:14:12 | 断念で厳しいケースのところ、 |
| 1:14:15 | 実際計算していて、 |
| 1:14:17 | 抑えてあれば、それ以下のものはみんな、 |
| 1:14:20 | 補正係数でもいいんじゃないかなっていうことが、彼らの理屈にあったと思うんですよ。 |
| 1:14:25 | そういった話って例えば機器なんかでもそういう補正係数たくさん使ってますよね。 |
| 1:14:32 | 検討部材Vだとか、検討ケースが多いから、 |
| 1:14:36 | ある程度線形補間的に見て、それをちょっと、 |
| 1:14:39 | 課題吟味評価補正係数を決めているので、それで簡易評価をした上で仮評価でOKであればOKですよと、それを超えちゃうのであれば詳細設計をしますよって確か不確かさケースとか、 |
| 1:14:50 | ああいうのもそういった流れで、昔から、多分、機器配管の設計ってそういったことって、昔ではないんですけど、 |
| 1:14:59 | 適合性審査として、先行事例も結構たくさんあって土木でもそういうのをやっている。 |
| 1:15:04 | だと思いますんでその辺をちょっとお調べになってですね、 |
| 1:15:08 | 適切な対応を図っていただきたいと思います。 |
| 1:15:13 | 私からは以上です。 |
| 1:15:14 | ちょっともう1個あって、 |
| 1:15:17 | ちょっと動きがあるじゃないこれ、15 ページ、この②、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:15:21 | ④、④の資料の、 |
| 1:15:24 | 15 ページの評定表算定、これ直してないんじゃない。 |
| 1:15:31 | 直してないんじゃないかって。はい。上の方が、①から③④だけどこれ②⑤⑥じゃない。 |
| 1:15:39 | 久我関西支店の①③④だよ。 |
| 1:15:43 | これって直しますって出しちゃったんだよということの一つですけど、それと、 |
| 1:15:48 | 誤解が招くのでまだ話があればですけど、 |
| 1:15:54 | 12 ページの方の方にも誤記があるんじゃないかなと思っていて、 |
| 1:15:59 | 逆T擁壁の段ですね、上から 1235、五つ目になるん相談で、対象断面でマルチ画面になってんだけど、 |
| 1:16:09 | ⑩番目に通う人は⑧ないよね。 |
| 1:16:12 | ⑥なんじゃない。 |
| 1:16:14 | うんなんかさ誤記が多いからさ。 |
| 1:16:16 | 話が何を言ってるの、今度こんがらがって定まらないからさ、理解が進む、しにくいのでこの辺はちょっと。 |
| 1:16:24 | よく考えていただきたいなという。 |
| 1:16:28 | ⑥でいいんだよ。 |
| 1:16:30 | はい。はい。中国電力伊佐です。まずすいません、一つ目につきましては、すいません前回 |
| 1:16:37 | 直しますと言っておきながら、すいません直していなかったというところで大変失礼いたしました。 |
| 1:16:42 | はい。個別にはさせていただきます。表 3 の方の表 3 の方につきましては 172 ページ見ていただいてよろしいでしょうか。 |
| 1:16:59 | 一番の資料の 172 ページです。逆転の中で影響確認断面の選定というところで、こちらにつきましては、 |
| 1:17:08 | 1 段目のところにも会場は⑧がございましてこちらで鋭角に行くというところでご説明をさせていただいております。 |
| 1:17:15 | のでちょっとこちらは誤記ではないかなと思います。 |
| 1:17:20 | そそうなんだけど、 |
| 1:17:22 | これと、 |
| 1:17:23 | ①番目であってるのか。 |
| 1:17:30 | これちょっと今日、 |
| 1:17:33 | ごめんなさい、7 ページ見ていただきたいんですけど。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:17:41 | 7 ページでこれが薄いほうの 7 ページで、②だ、丸井武井資料②だっ け。 |
| 1:17:48 | 図 3 のさ、3-3 の⑥って上にあるじゃないですか。古閑丸橋なんじやな いの。 |
| 1:17:56 | だから、地盤高Lava駅目番号が、あんたが言っても違う資料①言っ てだから整合とれてるか取れないかっていう問題でもあるんだけど、 |
| 1:18:07 | 中国電力伊佐です。はい。はい。申し訳ないけど正しくは、図の組成を 取れていないというのが番号が整合とれてないでしょうといいますか すね今この⑧につきましては本当だったらその 1 断面にも同じように、 |
| 1:18:24 | 入れないといけないところはちょっと記載できてないというところになり ます。わかりました。 |
| 1:18:29 | ちょっと当初、 |
| 1:18:32 | これは多分、補足に入ってくるんでしたっけこの資料は、 |
| 1:18:36 | であれば、 |
| 1:18:37 | その開業、 |
| 1:18:40 | 地盤が、⑧がどれなのかってやしたとか、ちょっと図示はしていただか ないと。 |
| 1:18:46 | そういう混乱を招くので、 |
| 1:18:49 | はい、中国電力ヨシツグでございます失礼いたしました。 |
| 1:18:55 | 東海林橋については、自主という扱いであったのでちょっと同じ色でつ けるかどうかという趣旨だったので区別がつくようにまた受信の方、き ちんとさせていただきたいと思います。 |
| 1:19:08 | それと先ほどの先行サイトの補正係数のところはですね、ちょっと資料 をよく確認をさせていただきまして、どういった表現で示した方がいいの か、我々としても一番厳しいケースでまず検討していこうと思ってお りますのでそれをどういうふうに展開するかは少し、 |
| 1:19:23 | 先行サイトの記載を見て、ただ、ご説明させていただきたいと思いま す。以上です。 |
| 1:19:32 | 中のエザキです基本的には補正係数という使い方があるということで、 組成係数を決める方法というのは、 |
| 1:19:40 | ケースバイケースでもあるので、ここ中国電力として、 |
| 1:19:44 | ベストな、 |
| 1:19:46 | 判断をしていただきたいという手段を選んでいただきたいと思います。 |
| 1:19:50 | それで、もう一度確認ですけど、この汚水法の 12 ページで、さっき私 の方ではCが考えてると言い切っちゃったんだけど、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:19:59 | いわゆる公表着で行っている、 |
| 1:20:03 | 防波壁多重加古多重交換部意識、 |
| 1:20:08 | 運用益ですね、これの |
| 1:20:10 | 断面算定のところは、基本的には、 |
| 1:20:15 | 検討するっていうことで、多分①から、多分そちらと、③まで含めて、 |
| 1:20:21 | 検討しようというような趣旨でとらえていいんですよね公文書としてねそ ういうふうに取り取りましたけど、 |
| 1:20:30 | 表の 2 のですね、一行目の、1 番目の対象断面に書いてある、うん。 |
| 1:20:41 | ていうのは、その上の三行ありますよね三行のところでは施設護岸。 |
| 1:20:46 | 云々の配置を踏まえ、基本ケースにおいて最も調査値が厳しくなる断 面、地震動を選定することを基本とするって書いてある。 |
| 1:20:54 | そういうんですね。だから、単純に言うと、①から③の中で一番厳しい ものを、 |
| 1:20:59 | を引っ張りますっていうことを言ってるんだと思うんですがそういうことで よろしいですね。 |
| 1:21:04 | はい。中国の倉沢です。はい。先ほど江崎さんからご指摘いただきまし てですね 11 断面月ましてまだ |
| 1:21:11 | 確認していかないといけないと思っておりますのでそちらを含めまして 11 から 3 段目含めて、 |
| 1:21:17 | 必要な断面というところを選定して、ご説明していきたいと思ってお ります。以上です。 |
| 1:21:22 | はい、わかりました。 |
| 1:21:24 | で、表 3 の中でちょっとわからないことが 3 点ほどあってまだ、 |
| 1:21:32 | 一つはですね、下からさ、3 段目のですね、逆T擁壁の |
| 1:21:38 | 真ん中ですね交換類によって影響確認っていうやつがあって、 |
| 1:21:44 | これって、⑤断念って書いているんだけど、選定は、 |
| 1:21:49 | 理由がよくわからなくて大分いきなり唐突感があって、 |
| 1:21:53 | これって、鋼管ぐいによる、 |
| 1:21:57 | 影響検討、いわゆるあれですね |
| 1:21:59 | 甲殻類の目名部品ちいが悪影響を及ぼさないかどうかという話をし てんだと思うんですけど。 |
| 1:22:05 | これ⑤断面っていきなり書かれてんだけど 053 年が何で選んだのかっ ていうのが、 |
| 1:22:10 | 今日中に書いてないんでちょっとわからない。 |
| 1:22:13 | ですけど、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:22:19 | 中国電力のカシマですすみませんこちらの、 |
| 1:22:22 | 先日のヒアリングを踏まえて、まだ観点の方ですね、見直しをしている途中でございますので今想定ということで、5 段目が一番厳しいであろうという前提のもとに記載しておりますただ、 |
| 1:22:36 | 先日江崎さんの方からもコメントいただきましたように液状化の話がありますね。そういったものと、あと、 |
| 1:22:43 | 改良幅が本当に市に影響するのかわかっていうところも、定量的なチェックをした上で、それで説明ができればですね、5 号断面が抽出されるのだろうというふうな想定のもとですので、 |
| 1:22:54 | こちらについてはまた結果の方とあわせて説明させていただきたいと思います。以上です。 |
| 1:23:00 | わかりました。 |
| 1:23:01 | その下に書いてある、改良時は 01023 の、いわゆるその品質確認の紙やつもこれは基本ケースを踏まえてという話なんだけど、 |
| 1:23:11 | いわゆる、その基本係数のその設計の結果を見て、どこが一番、安全余裕が小さいかという観点で見るとですかね。 |
| 1:23:22 | そうですね中国電力の加島です。おっしゃられる通りで一番影響がありそうなところで抽出してやるのが、いいのかなと思っております。以上です。 |
| 1:23:35 | 私からはですね、一応このた中高間式に関しては、 |
| 1:23:40 | ここまでなんだけど、 |
| 1:23:42 | ほかに館後閉式の話で何かあれば、 |
| 1:23:51 | この話。 |
| 1:23:54 | 白戸チギラです。すみませんちょっと関連するんですけど |
| 1:23:57 | 404 の資料の、 |
| 1:23:59 | 11 ページ。 |
| 1:24:02 | のところで今回 |
| 1:24:05 | 施設護岸等ですね、役割っていうのを追求していただいている、 |
| 1:24:11 | ちょっとこの表 1 に書いてあるものを、 |
| 1:24:16 | の役割とですねその人の解析ケースで書いてあるところの役割がですね、ちょっとミスリードする可能性があるんで、ちょっと |
| 1:24:26 | 明確にしておきたいなというふうに思っていますね、まず表記のところ、これは許可からも説明を受けていて添付の方にも記載されている内容だと思うんですけど、 |
| 1:24:39 | この施設護岸であれば役割に期待しない。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:24:44 | ていうのは、役割を、その下の解析モデルに取り込み、 |
| 1:24:50 | 防衛下の波及的影響を考慮するというので、これちょっと二つぐらい、考えられるかなと。で、まず 1 点目としては |
| 1:25:02 | 全社としては役割を期待しないので、当然解析モデルとしてはモデル化しないで、なんだけど波及的影響として何かぶつかったりとかするかもしれないので、それを |
| 1:25:15 | 考えてモデル化するっていうのが、全社で、後者の方は、 |
| 1:25:20 | 基本、基本ケースとしては解析モデルに取り込んで物性値ですね。 |
| 1:25:27 | そして今、設定してる物内を考慮して解析モデルに取り込んで、 |
| 1:25:37 | それが大金性が確保されてないのでそういった意味で崩れる可能性があるんで波及的影響としてモデル化しないケースを見ると、 |
| 1:25:46 | いうことって、二つ、これからは読み取れるんですけど、 |
| 1:25:51 | 私の今日の説明からは後者かなとは理解したんですけど、その辺は理解が正しいのかどうか。 |
| 1:25:59 | について、 |
| 1:26:01 | 教えてもらっていいですか。 |
| 1:26:12 | 多分、波及的影響といったときに、壊れてしまって、その自動行きみたいなものが期待できなくなったのは、多分波及的な影響でしょうし、逆にその |
| 1:26:23 | 山側に、 |
| 1:26:25 | 乾燥完成力を働いて、 |
| 1:26:28 | そういう既設護岸等がその慣性力として荷重として、 |
| 1:26:33 | 与えるの波及的な影響ですよ二つあるんだと思うんです。だからどっちも波及的な影響だから、 |
| 1:26:39 | 波及影響として二つの事象があって、 |
| 1:26:43 | 基本的には |
| 1:26:45 | 存在して、 |
| 1:26:47 | 慣性力として、 |
| 1:26:49 | 動圧とか、ヤマカワに、 |
| 1:26:52 | かかる。 |
| 1:26:53 | 場合と、 |
| 1:26:56 | 逆に言うと、 |
| 1:26:57 | それから、 |
| 1:26:59 | 喪失し、そういう動圧とかいったものがかからないような状態で、海側の方に、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:27:08 | 慣性力が流れる場合の、 |
| 1:27:10 | 押さえモリタ的な、 |
| 1:27:12 | 効果が発揮できなくなった場合、二つ事象があるので、二つとも多分波及的な影響があつて、どっちかを基本ケースとしてと、こちらを |
| 1:27:22 | 誰にするといった違いは、多分流れは変わらないんだけど、定義の仕方がちょっと波及影響の定義をもう一度見直した方が話すっきりをすると思うんだけど、 |
| 1:27:32 | 良いですかね。 |
| 1:27:36 | はい。中国の石田です。はい、ありがとうございます。まずちょっとこの資料の記載の考え方といたしましては、波及兵器営業悪影響というところで、 |
| 1:27:45 | どちらさんがおっしゃった通りで、出願があることで廃棄そのままぶつかったりとか、そういったところで防波壁に悪さをするというところを考慮しておりました。 |
| 1:27:54 | そして |
| 1:27:56 | 分2ポツ2で書いてるところにつきましては、一方で、矢崎さんおっしゃる通りで抑えモリタとしていう役割も、 |
| 1:28:03 | あるかもしれない効果があるかもしれないというところで、それをなくしたものっていうのも、 |
| 1:28:08 | やりたい、やるべきだというところで施設が損傷した場合のケースっていうところを、 |
| 1:28:14 | と今はいい。おっしゃる通りで、そういう言い方もあるなど、ごめんなさい、理解をいたしました。ですのでちょっとこの波及的影響で何か、それぞれのケースで |
| 1:28:25 | 施設保安に期待する効果であつたりいったところをちょっと整理し、 |
| 1:28:29 | してご説明した方が、 |
| 1:28:32 | 誤解がないようになるかなと思いました。 |
| 1:28:36 | 多分、言葉足らずでちょっともう許可時からちょっとわかりにくいな思っているんだけど、基本的に基本的にあるものは実際にあるものを基本ケースと、 |
| 1:28:46 | 現状、現況を考えていて、それが損傷すると、国交省でもたくさんまとめてますけど、 |
| 1:28:54 | いわゆる前面にせり出したり、 |
| 1:28:56 | 沈下したり、大きく変形するっていうことがあるわけです。そういうことがね、に関して言うと、ただ、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:29:03 | 基本的に言うと、 |
| 1:29:06 | どこまでこう壊れるかっていうのは壊れたものって想定超えることの想定が難しいので、 |
| 1:29:12 | 基本的にはないものとして、それが無いという状態まで、崩壊した状態という |
| 1:29:19 | ことでちょっとオーバースペックに、 |
| 1:29:21 | 迅速想定をし、うん。 |
| 1:29:23 | 被害想定をしているので、そこはだから不確かさとして、 |
| 1:29:27 | 扱わせてください。 |
| 1:29:29 | ということでは、 |
| 1:29:31 | それが不確かさがどの程度の感度があるかわからないので、まずは影響検討でということでは影響検討。 |
| 1:29:38 | 例えばそのね、 |
| 1:29:41 | 影響度合いが1%五味ではなくて、 |
| 1:29:45 | 数パーセントして設計値として有意な数字であれば、工認図書に記載するって話だと思うんですね。 |
| 1:29:51 | そういったことがちゃんとわかるようなロジックを組んでもらった方がいいと思うんですよ。その建築をやってますセキをやっているんで、それはやっぱりこっちの土木型の方の、 |
| 1:30:01 | 防潮店も同じ話だと思いますんで、ただ、さっき言ったように、方法が幾つもの、 |
| 1:30:07 | 機器もそうですし、PWRはあまりこの不確かさとかああいう日、まとめてはやってなかったんでここで全部やっていたんで、 |
| 1:30:16 | 似たような話のロジックを含んでそういうことそういう不確かさって言ったってばらつきとしか言ってなかったとは思いますが。 |
| 1:30:22 | その辺も踏まえてですね、適切な検討が設計がなされるように、ロジックを組み、組んでいただければと思います。 |
| 1:30:35 | はい。吉良です今、やりとりした通りでちょっと明確に、どちらとも取れないような形でですね、ちょっと |
| 1:30:45 | 記載の方ですね検討いただければというふうに思いますので、お願いします。 |
| 1:30:49 | はい。中国電力のヨシツグです。 |
| 1:30:52 | はい。この施設護岸並びのところが部分について、揚げ的影響の |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:30:59 | 定義ではないですけども、どういった検討を基本ケースとしてどういったものをやるのかっていうところが、わかるようにちょっと整理をしてまたご説明させていただきたいと思います。以上です。 |
| 1:31:11 | 規制庁の服部です。私もちょっとこの波及的影響のところでは少し、ちょっとわかんないところでは、聞こうかなと思ってたところなんで、ちょっとダブってしまうかもしれないんですけどちょっと私の言葉でちょっと気、確認したいんですけど。 |
| 1:31:25 | この間基本ケースの花Cの表を思い浮かべると、 |
| 1:31:32 | 基本的には基本ケース等、不確かさケースと影響検討ケースで三つが あって、 |
| 1:31:40 | 基本ケースと不確かさケース、これ、不確かさとばらつきだけじゃなくて不確かさ。 |
| 1:31:47 | なんですけど、それは一応申請書の中に入るという位置付けなんですけど、この中で、波及的影響ケースみたいなのがここに出てきているような気がしていて、 |
| 1:31:59 | その波及的影響のケースというのは、 |
| 1:32:03 | 今のこの三つの中 |
| 1:32:05 | どこに位置付けられるのかなっていうのが少しわかんなくて、そこは地球的影響ケースってのは何なんですかっていうのをちょっと確認したかった先ほどの話の中に入ってるみたいな感じもするんですけど改めてちょっと、 |
| 1:32:19 | その係数、この三つの中のどれに入るんだろうなっていうのを確認したかったんですが、 |
| 1:32:29 | はい、中国電力のヨシツグでございます。 |
| 1:32:32 | 江藤先ほどの話で波及的影響というのは二つ考えられてるものがあることによって、動圧がかかってくることによる影響というものと、 |
| 1:32:41 | 耐震性がないので、崩れることによって、それによる影響があるのかどうかと、この多分2点だと思っております。今、もう1回整理はいたしますけど我々としては最初の方の動圧がかかるものをas-isとして今あるもので、どういうかかるものが、 |
| 1:32:57 | 評価としてその基本ケースの中に入ってきているものだと思っております。 |
| 1:33:02 | で、もう1個の、ない場合のものについては今我々としては影響検討だと思っておるんですけどもそれが先ほどありましたようにかなり影響が大きくて、責任与える影響が大きいと。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:33:13 | いうものであれば、ちょっと先行サイトの、 |
| 1:33:18 | 先ほどありました補正係数の考え方も含めまして、申請の中に、を入れていくべき案件であればそれを入れていくということになるんじゃないかと、今考えております。で、 |
| 1:33:29 | 少しちょっとこの辺りは波及的影響の検討の考え方のところも含めまして整理してご説明しようと思って、今の考えは、そういうふうを考えております。以上です。 |
| 1:33:40 | 規制庁のハットリですはいわかりましたここだけ読んでると、波及的影響の検討をするケースというのが、 |
| 1:33:46 | それはどこに全部入るのかなと思ったんですけど、それは不確かさケース、基本件数には基本的に入らないんですね、基本ケースは基本的にもうすべてその施設もモデル化したものが基本ケースになるということと、 |
| 1:34:00 | 不確かさケースになるばケース場合と、影響検討ケースになる場合はそれぞれその影響の度合いで、 |
| 1:34:07 | 決まってくるようなそういうような説明だったというふうに理解したんですけど、そういう意味でもないんですか。 |
| 1:34:14 | はい。中国電力のヨシツグでございます。不確かさケースにつきましては地盤のばらつき、実際想定されるばらつきとしてそういったものを見て、 |
| 1:34:25 | 影響あるかどうかという確認だと思っております。影響検討特にちょっと今回、 |
| 1:34:31 | かなり保守的に施設の損傷したモードってのがわからないのでそれはないものといったようなものが、不確かさと、 |
| 1:34:39 | いうまで上げるかどうかちょっとそこはもう少し検討させていただきたいと思えますけれども我々としては、かなり念のためのケースとしてそういった、 |
| 1:34:48 | 施設護岸がないケースというものをやっておりますのでそこは今、営業検討ケースというもので、衛藤、特に基本ケース、不確かさケースの中で一番厳しいモデルものについて検討していくと。 |
| 1:35:01 | いう位置付けのものかなと思っております。 |
| 1:35:05 | 規制庁のハットリつわかります基本的には影響検討ケースの方だということなんですね、今ここで言ってる波及的影響の形ケースというのは、あ、わかりました。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:35:15 | すいません中国電力のヨシツグです。少し補足させていただきますと設置許可でご説明したときに、この言葉で |
| 1:35:23 | 江藤波及的な影響を考慮するというような言葉を、 |
| 1:35:26 | 説明して |
| 1:35:29 | 基本モデルとしては入れていないものを検討すると、そういったところでちょっとこの言葉を今引きずったような形でここに書いてあるんですけども適切な言葉を踏まえまして、また改めてご説明させていただきたいと思います。 |
| 1:36:26 | 規制庁のハッタですはいで、 |
| 1:36:29 | ちょっと先ほど牛尾ヨシダさんの方からも説明があったように波及的影響って言葉の |
| 1:36:37 | が引きずられてるということで、私もちょっとそこに引きずられていて、許可にある波及的影響、一つの項目としてありますよね強化のところの一つの四条の業務項目として、 |
| 1:36:49 | 0と何か混同しちゃっていたので、 |
| 1:36:52 | ちょっと今のところを確認させていただいて波及的影響はまた別の波及的影響でここで言って波及的影響とは違うの。 |
| 1:37:02 | 波及的影響ん、あれの波及的影響の中には入ってこないってことですよねこれね当然ね、今の話だと。 |
| 1:37:10 | はい。中国電力のヨシツグでございます。そこでの波及的影響については、 |
| 1:37:16 | 耐震性が、 |
| 1:37:18 | ランクとしては低いんですけども耐震性があることによって影響を与えないものを波及的影響としてご説明するというもので、こちらのものは耐震性がないので、それをどうやってモデル化をするのかしないのかと、そういったところの観点だと思っております。以上です。 |
| 1:37:33 | 規制庁のハッキリですはいわかりました下位クラスとか上位クラスとかそういう分類とか全然関係ないので、あれとは全く違う波及的影響だということで理解をしましたちょっと言葉が混同しちゃったのでちょっと事実確認だけちょっとしつこくさせていただきました。 |
| 1:37:47 | 今の、荷重鋼管杭式擁壁については私からは以上です。 |
| 1:38:00 | うん。 |
| 1:38:01 | そうなんだよね。僕はね、東京とか、 |
| 1:38:06 | 規制庁の三浦ですけど、今の議論なんですけど、結局今、 |
| 1:38:12 | 中国電力としては、基本ケースは前面護岸あり、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:38:18 | 営業検討ケースとして、全面護岸なし。 |
| 1:38:22 | 波及影響ってのは基本ケースで見る。 |
| 1:38:26 | こういう方針だっていう理解ですよ。で、 |
| 1:38:29 | そこで多分この中で議論になってるのは、あと二つケースが本当はあって、 |
| 1:38:35 | 一つは、基本ケースとして、前面護岸ありで見て、 |
| 1:38:40 | 一つの考えとしては波及影響、これを全面的にしている考え方もある。 |
| 1:38:45 | わけですよ。 |
| 1:38:47 | だともう1ケースあって、基本ケースは、 |
| 1:38:52 | もう最初から全部はなし。 |
| 1:38:55 | 波及影響として、今の前面護岸あり、 |
| 1:38:59 | おそらくこの三つのケースがあるん。 |
| 1:39:01 | だろうと思うんですよ、考え方によってはね。で、 |
| 1:39:05 | ケース1っていうか基本ケースを今の御前面護岸ありとした場合に、 |
| 1:39:12 | 影響検討ケースとして前面護岸なしとした場合が、もしも応力的に上回るならば、それは工認の別紙か何かに持ってきますよと。 |
| 1:39:23 | いう考えだっていうことですね。 |
| 1:39:28 | はい、中国電力のヨシツグでございます。 |
| 1:39:32 | 不確かさ、失礼いたしました。以前、 |
| 1:39:37 | フローチャートで、どういった影響検討するかといったところで、その影響検討の度合いが大きいものについては、本体の方に戻ってきて別紙扱いにするというフローで、 |
| 1:39:48 | ご説明してる、屋外重要構造物の方ですけれどもこちらの津波防護施設についても同様に、その影響が大きいというものであればやはり、工認の添付図書の別紙という扱いで整理をされるものだというふうには認識しております。以上です。 |
| 1:40:04 | 規制庁の矢田です。わかりました。 |
| 1:40:07 | ちょっと気になるのがね |
| 1:40:11 | これ困りはこれからの議論だと思うんですが、 |
| 1:40:15 | 基本ケースに全面的にしてくるんじゃないかなと。 |
| 1:40:18 | と思うんですよ。 |
| 1:40:20 | それが設計的に支配的だっていうこともあって、 |
| 1:40:24 | うん。 |
| 1:40:33 | ちょっとそれは規制側が何か考えなきゃいけないことなんですけどね。ちょっとその辺の取り扱いが少し、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:40:39 | 今、中国電力等、北電が言ってることはちょっと違うかなと。結果的に長村長内それはもう別の話ですよ。考え方、思想としてどうなのかなっていうことですよ。 |
| 1:40:51 | あとはやっぱり前面護岸なしのほうが厳しくなりません。これ |
| 1:40:57 | 物によるんだけど、特に鋼管式なんかは、前後がなしのほうが厳しいでしょう、きっと。そうでもないのかなあ。やっぱそうだと思うのは、どうですかその辺って見通して何かやられてます。 |
| 1:41:10 | はい。中国電力のヨシツグでございます。波によってやはり、 |
| 1:41:15 | 海側に倒れるのが厳しい波等、陸側に来る波って、そういう反転とかもやるんですけれども、やはり、 |
| 1:41:22 | 背面で受けるものがないっていうのが厳しいケースもございます。また、衛藤施設護岸との距離、 |
| 1:41:31 | にもよります、要は真ん中、アルバイトを全く少し離れている場合と、そういったところでもちょっと違って来るものがあると思いますので、そこは一概ではないんですけど厳しいケースが出てくるんじゃないかと思っております。以上です。 |
| 1:41:45 | 規制庁の三浦です。わかりました。 |
| 1:41:48 | なかなかあれですよ。そうすると最終的にどういう図書層構成にするかっていうのは難しいですね結構ね、どう、何を神戸市に持ってきてっていうのもケースによって全部違って来るっていうことなんでしょうねきっとね。 |
| 1:42:00 | はい。中国電力の鎮目でございます。 |
| 1:42:04 | 基本は、衛藤 |
| 1:42:08 | かなり、 |
| 1:42:09 | 施設護岸と近接している。 |
| 1:42:12 | どうかっていうところである程度区別はできるんじゃないかと思っております。あと、 |
| 1:42:18 | そもそもを前面に出ている方は、くいというものもありますので、そういったところである程度仕分けをして、最終的なまとめの方は考えていきたいと思っております。以上です。はい、わかりました。はい。私から以上です。 |
| 1:42:35 | 規制庁の服部です少しちょっと今のところに関連してもう1点だけ確認させていただきたくて、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:42:42 | ちょっと私前回のヒアリング出てないの前回聞いてるのかもしれないんですが、ちょっと確認させていただきたいのは今の多重施工株式要件のところ、 |
| 1:42:55 | 11 ページ 2 のところにある。 |
| 1:42:59 | 木曾STACYを貫通するように、鋼管杭を設置しており、基礎STACYによる鋼管杭への影響が懸念される断面については、 |
| 1:43:08 | 梅本穴戸として、物性値を設定しますよということで、基本ケースの中にもう、埋戻度として設定するケース等。 |
| 1:43:19 | 公安の事例ですか。んどこに出てる採石ステージの、 |
| 1:43:28 | 物性値を持ってくるケースが二つ出てくるということで理解をしてるんですけど。 |
| 1:43:33 | 例えば、2 ページのところの、 |
| 1:43:36 | いちいち断面を見、 |
| 1:43:39 | 例えば見ると、 |
| 1:43:41 | 例えば貫通してるステージのこのマウンドだけが年制度左側のSTACYは、 |
| 1:43:50 | 何だろう、公安技研から持ってくるというふうにするのかそれとも断面ごとって言うてるので先のところだと。 |
| 1:43:58 | ちょっとでも貫通してれば全部それを持ってくるのか。 |
| 1:44:02 | そうすると、1 棟①と②は、 |
| 1:44:05 | ①は全部年制度で②は全部再生、港湾偽計みたいな形になると思うんですけど、 |
| 1:44:13 | そこら辺ってどういうようなあ。 |
| 1:44:16 | 設定を考えているのかだけ確認したかったんですがいかがでしょうか。 |
| 1:44:21 | はい。中国電力伊佐です。こちらにつきましては |
| 1:44:27 | 今、特に計算をしておりますが散水しようとしております。ご説明資料が3 段目になりまして、 |
| 1:44:37 | こちらにつきましてもこのstage福祉ってのはすべて年制度に変えたもので、 |
| 1:44:44 | ご説明させていただこうかなと思っております。 |
| 1:44:47 | はい。なので貫通してる部分があればステージのところは年制度の物性値を使うというようなことを考え、 |
| 1:45:13 | 多分ですね、 |
| 1:45:16 | 言っているのはその、いわゆるそのもととSTACY被覆石の不確かさは何なのって言ってそれはわからない。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:45:24 | 求められるものではないという回答ですよ。 |
| 1:45:28 | その中で年制度に置き換えたっていうのは、もう年制度っていうと、違和感だけど、ではなくて、 |
| 1:45:35 | この前も言ったように、いわゆるせん断強度で示してくださいって話をしてるのは、 |
| 1:45:39 | 数値を書いてあるんですけど、実際の総応力の応力現状のその強度特性としての特性で表すと多分、 |
| 1:45:48 | お手元にも使うとした被覆位置とステージの、 |
| 1:45:54 | 多分もう、せん断強度 2 分の 1 ぐらいにいかにも、それより以下になるんじゃないかなと思う。Cはゼロですもんね確か。 |
| 1:46:03 | 紙をねちやね精度だけど、Cを 0 にしてやるっていう話をしてるので、 |
| 1:46:07 | 基本的にだから不確かさとして多分、 |
| 1:46:10 | 被覆しとステージは、の値を、 |
| 1:46:15 | 半分ぐらいに振ってみて、計算しようとしている、そういうふう理解したんですけど、それで正しいですか。 |
| 1:46:24 | はい。中国電力のヨシツグでございます今おっしゃられた通り、 |
| 1:46:30 | にタクシーを 0、 |
| 1:46:33 | ④の資料の 13 ページにしておりますけれども、ステージ等ではねタクシーが 20 相当のものを今ゼロにして、 |
| 1:46:41 | 江藤やっておりますんで、そのときの考え方としてはほぼ概ね合成も一緒。 |
| 1:46:47 | ミズタもそんなに変わらないといった中で、試験でやられている数字から設定した |
| 1:46:54 | 値制度というもので、 |
| 1:46:58 | 大きいものについてはそういったものを使っておりますといった整理で、ご説明をさせていただこうというふうに思っております。以上です。 |
| 1:47:05 | うん。それで言うと、多分みんなここで頭こんがらがらなんてのは 2 ページの例えば貫通して①と②って言った時に、 |
| 1:47:14 | ②は、いわゆる通常の値を使って、 |
| 1:47:18 | 001 は全部、 |
| 1:47:20 | その 2 分の 1 のやつでやりますよって話になってんだよね。 |
| 1:47:27 | うん。 |
| 1:47:28 | 丸一井はやるやらないかは別として、例えば③で味噌、例えば丸さんは、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:47:34 | さっきの答えだと2分の1ぐらい程度に下げたやつで全部やりますって いう話があって、そうすると話が何か、 |
| 1:47:42 | ②とかの話がかみ合わないなっていう、全体的に、 |
| 1:47:47 | かみ合わない和不整合があるというよりは、何らか何かロジックが何 か、そこで高梨が、 |
| 1:47:55 | わからなくなると、理解、理解しづらくなるっていうちょっとあってですね、 こうやって何か、わかりにくい。だから、 |
| 1:48:03 | 例えばね、 |
| 1:48:05 | もともとあった話からすれば、ただ③断面で、 |
| 1:48:10 | 行ったときに、 |
| 1:48:11 | 当然これ前面がない場合、 |
| 1:48:14 | ていうか、施設護岸をモデル化しないっていう接合患者も含めてstage もモデル化しないって話をしたとしたならば、 |
| 1:48:22 | 基本的にはこういう貫通したものは背後に、 |
| 1:48:26 | ステージが入っちゃってるからそこ中に浮いてしまう。 |
| 1:48:30 | でも出るかってのは計算できないので、 |
| 1:48:33 | それ一ではまずいので、基本的には、 |
| 1:48:36 | その強度特性を粘性度ぐらいで落として、 |
| 1:48:40 | ケイ酸ないという期待を、には、 |
| 1:48:44 | ないから、モデル化しないという計算はできないので、 |
| 1:48:47 | 強度を強度特性をある程度を落とした形で |
| 1:48:52 | やろうとしていたっていうふうに理解し、すす当初思っていて、今の話だ と全部ね。 |
| 1:48:58 | 戻り貸しますよっていうと、いろんな検討が全部で断面ごとに違っている ので、 |
| 1:49:06 | 実際何をしようとしているのかがわからなくなってくるっていうちょっと、こ とがあって理解しづらくなってくるっていうのがあってですね。 |
| 1:49:13 | この辺がちょっと立つ整理がついてないように感じるんですがいかがで すか。 |
| 1:49:17 | そういう、 |
| 1:49:20 | はい。中国電力のヨシツグでございます。 |
| 1:49:25 | ちょっと前面がない場合の、そういうケースと同等にその影響としてみて るっていうのは、おっしゃられる通りのもので、ちょっとそこが今、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 1:49:35 | 我々の整理が少し足りなくて混乱してるようなところもございますので、もう一度整理をしてその物性値の与え方も含めて、どういったケースを考えて、 |
| 1:49:46 | 不確かさ影響検討と、そういったところの流れをもう1回整理してここはご説明をさしていただきたいと思います。以上です。 |
| 1:49:55 | 規制庁のハツリですはいわかりました私はそこ、そこまで深く考えてなくてまず取っかかりとっていて①の断面がちょっと中途半端なので、 |
| 1:50:06 | どうなのかなと思ったんですけど①駄目だと、今のところ検討ケースに入っていないから考えてないってことなんですよねこういう中途半端なやつはね。 |
| 1:50:20 | はいはい。 |
| 1:50:21 | なのなのではい。はい。なので、もしこういうケースが出てきたこういう中途半端で、どっちかなっていうのが出てきたときはまた少し考えていただいて、 |
| 1:50:31 | 私そのロジックをきちんと説明していただくということになるかと思えますので、その時はきちっと説明していただけると。 |
| 1:50:38 | いうふうに理解をしていますので、それでよろしいですねという事実書く事実確認だけさせていただきますが。はい。中国電力のヨシツグでございます。今、今までいただいたコメントを踏まえまして、もう一度整理してご説明の方させていただきます。以上です。 |
| 1:50:52 | 規制庁のハツリつわかりました。すいません。午前中、今11時55分になりまして、まだ少し確認したいことを、基本的には、 |
| 1:51:04 | 荷重交換技師のところしかやってないので、ちょっと残り少しありますので、これはまだ午後引き続きやりたいと思っていますがよろしいでしょうかどうぞ。 |
| 1:51:20 | エザキですけども、ちょっとねこれ、①のやつの183ページで、 |
| 1:51:25 | ちょっと足らないなと思ったのは、どう見返し擁壁の、 |
| 1:51:31 | その選定基準、多分設定結果でも入ってるんだと思うんだけど、 |
| 1:51:37 | 何が足りないかっていうと、 |
| 1:51:39 | 既設ケーソンで、 |
| 1:51:42 | うん。 |
| 1:51:44 | 設置許可の段階で、 |
| 1:51:46 | 既設なので、Cクラスなんで、ある程度我々脆弱であると考えていて、そこに関して言ったときに、 |
| 1:51:55 | ただ綱詰めケーソンと、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:51:59 | 岩砕スラグ。 |
| 1:52:01 | ケーソンと、確か形状が違って、確かにガイドでちよっとう名倉の方から指摘があつて、 |
| 1:52:09 | ただそちらの方は、 |
| 1:52:11 | 強度が動作するのが、 |
| 1:52:13 | の、 |
| 1:52:14 | 計算は裕度があると言ってたけど、実際計算してみると、僕、記憶だとスパズム計算の方が、 |
| 1:52:22 | 割と弱くて、 |
| 1:52:24 | 耐震性を上げなきゃいけないって話があつて、何を言いたいかっていうと、 |
| 1:52:28 | そういった観点で、来簡単に書かれちゃっただけ等の構造的特徴っていうことで、ナカノ費表の中でも、どこを選ぶといった時にその |
| 1:52:39 | 安定性の観点で、プロポーシオン。 |
| 1:52:43 | 宇多さん幅みたいな形は見ているけど、実際にはそう。 |
| 1:52:48 | 中にコンクリートを詰めたりして補強したりしてますよね。 |
| 1:52:53 | だから、基本的に言うそう。 |
| 1:52:55 | 設置許可の話からも、今、 |
| 1:52:58 | まっさらな状態でもう一度整理し直している状況なので、そうするといわゆる、 |
| 1:53:06 | 構造的特徴、 |
| 1:53:07 | いや、いわゆる構造耐力的な特徴ですよ。 |
| 1:53:11 | ていうと、そう。 |
| 1:53:13 | そう。 |
| 1:53:14 | 既決構想、脳その補強の程度とかそういうの観点、 |
| 1:53:19 | から、そのキョウノ必要性は補強の程度の観点からも、 |
| 1:53:22 | 構造特徴というところに、 |
| 1:53:25 | 入れてこなきゃいけない。 |
| 1:53:27 | なんで、例えばケーソンが、中身の隔壁の枚数だとか厚さとか鉄筋だとかいったものが、基本的にどこからどこまでが一緒に、どっからどこから違ってくるの。 |
| 1:53:38 | ということとか、 |
| 1:53:39 | ドウサイスラグとあれはあまり変わらないのか知らんですけどスズメと。 |
| 1:53:44 | その辺の特徴でそれが変わらないのは変わらないとして考えて、していくとかですね、今日からいろいろ議論したことを考えると、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 1:53:54 | かなり、ここでは儲け計算のところが見つのかって、もたないのかっていう話がかかり、 |
| 1:54:00 | 時間かけて議論した記憶ありますんでその部分がちょっと表現できてないのかなと。 |
| 1:54:07 | でもただ選んでる。 |
| 1:54:08 | とっていて二つの断面を、いわゆる砂詰めの方と動作していくと。 |
| 1:54:13 | それはわかるんですけど、それも含めて、説明を加えた方がいいと思うんですがいかがですか。 |
| 1:54:19 | あれだけ議論したんで、 |
| 1:54:21 | はい。中国電力のヨシツグでございます。はい。 |
| 1:54:26 | 衛藤今回補強してるところの中身のちょっと御説明が抜けているというところと、計算そのものの構造だと思っております。これについてはすいません、追加でご説明させていただこうと思っておりますけれども、 |
| 1:54:38 | 衛藤床面等の方でも中詰めを、どういったかい、改良してる範囲と、そういうのが少し残っております、今回、計算の中をですね、すべて、 |
| 1:54:50 | 改良するというのを今、 |
| 1:54:52 | 計画しております。全部やります。ですので、 |
| 1:54:58 | はい。全部改良しようと思っておりますんで、それとあわせまして動水栓スラグとその中津への砂の改良した強度等もデータがそろってきましたので、それらを踏まえまして、 |
| 1:55:14 | 今まではちょっとそういった構造、各隔壁の構造だったんですけども、論が大きな構造物として、評価してツカベ、 |
| 1:55:21 | いうことでちょっとこの辺りも含めて、もう1回ご説明の方はそこをきっちりさせていただきたいと思っております。 |
| 1:55:35 | 規制庁のハトリですはい。それでは浸水防護施設の耐震性に関する説明等のヒアリングの午前中のヒアリングについては、終了して一旦停止して、午後また再開したいと思いますので、 |
| 1:55:50 | これで録音の方を一旦停止します。 |
| 一時中断 | |
| 0:00:03 | 規制庁のハトリです。 |
| 0:00:05 | それでは、島根2号機設工認についてヒアリングを再開いたします。 |
| 0:00:10 | 今回のヒアリングは浸水防護施設の耐震性に関する説明のヒアリングで午前の引き続きのヒアリングの再開となりますが、よろしいでしょうかどうぞ。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:00:22 | はい中国電力の伊佐です。はい。そちら、同じ認識でございます。よろしくお願いたします。 |
| 0:00:30 | 規制庁の服部です。 |
| 0:00:32 | それでは、確認する点がある方、引き続きお願いいたします。 |
| 0:00:46 | 規制庁のハットリでそれでは私から何点か、事実確認をさせていただきます。 |
| 0:00:52 | まず 31 ページお願いします。 |
| 0:00:56 | これ前から言ってるんですけども、 |
| 0:00:59 | このタービン補機海水系隔離システムという、 |
| 0:01:03 | 名称の浸水防止設備については、 |
| 0:01:08 | これ具体的に、 |
| 0:01:10 | 何を対象として審査をすればいいのか、少しわかりにくいので、 |
| 0:01:15 | ここのシステムに含まれる具体的な設備を、括弧書きでも結構ですので、 |
| 0:01:21 | 入れておいていただきたいなと思います。 |
| 0:01:23 | 例えば電動弁は多分入るかなと思うんですね。あとはインターロック装置も入るのかなと思うんですけどもちょっと気にしてるのは、 |
| 0:01:32 | 電源と、漏えい検知器なんですね。電源は多分非常電源でSAなので多分、 |
| 0:01:41 | 浸水防止設備に入らないと思うんですけども、漏えい検知器がどうなのかなっていうのを少し気にしていますので、あと私がちょっと認識していない他の具体的な設備、審査しなければいけない設備があるかもしれないので、 |
| 0:01:54 | ここは具体的な設備名を少し追記していただきたいと考えていますがいかがでしょうかどうぞ。 |
| 0:02:01 | 中国電力ケンヅメです。サイトウいたしました具体的な設備面について、追求して適正化いたします。以上です。 |
| 0:02:10 | 規制庁のハットリですはいわかりました 41 ページをお願いします。 |
| 0:02:16 | 防波壁ん防波扉の 1 号機来た後に誤記きたのを考慮しない理由なんですけれども、 |
| 0:02:23 | この理由がちょっと少しわかりにくいので、 |
| 0:02:27 | もう少しこうわかりやすい |
| 0:02:31 | 説明をしていただけないかなと思います。多重交換意識を駅に設置するため、 |
| 0:02:37 | と書いてあるだけなので、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:02:39 | もう少し具体的に例えば、多重交換宇井式擁壁の被覆コンクリートの開口部の内部に設置するとか、 |
| 0:02:49 | 書き方はそちらにお任せしますけど、 |
| 0:02:52 | なんで雪が積もらないのかなっていうことがもう少し明確になるような記載方法をちょっと検討していただけないでしょうか。中国電力のセイキです。承知いたしました。 |
| 0:03:04 | 少しこういった書きぶりになっていますところを説明させていただきますと、完全に額すべてが鋼管杭の日、日コンクリートの中に、 |
| 0:03:16 | 入れられルものではなく一部、少し出っ張ってしまっているところがあってですね、ただそれは本当に一部で雪が積もるようなものではないと考えておまして、 |
| 0:03:27 | どちらの記載にするのか我々もちょっと悩んだところではあるんですが、計上として積雪の影響が大きいかと言われたら、大きくないバツということで、今記載していただいているようなところが現状でございます。以上です。 |
| 0:03:40 | 規制庁の服部ですはいわかります。ただこういう確認、書き方だと上に上に設置するとか何か、どこに設置するのもよくわからないので開口があってそこに外に出っ張っててもいいんですけど開口に設置するとかそういう |
| 0:03:56 | 表現でもいいんですけどもう少し具体的に書けないかなあということでご相談なんですがいかがですかどうぞ。中国電力のセイキです。 |
| 0:04:08 | はい。 |
| 0:04:17 | はい。はい。書き方を少し具体的な記載に修正させていただくことで、 |
| 0:04:22 | わかりやすいものに修正させていただきたいと思います。以上です。規制庁のハツリですはいわかりました。ちょっと行って確認なんですけど、これってもともとこういう構造だったんでしたっけ、それとも、 |
| 0:04:34 | 漂流物対策工の関係で、今回、扉を取って、皮膚コンクリートで閉塞して、した上で、人間が通れる程度の |
| 0:04:46 | 防波扉をつけるということで、許可からの説明とは少し変わってるんですけどその点についてちょっと確認だけお願いします。はい。 |
| 0:04:57 | 中国電力のセイキです。今おっしゃっていただいたご認識の通りでして、許可事由には大きなTP15メーターまでの扉がついておりましたが、 |
| 0:05:07 | そちらの方を多重鋼管杭として閉塞いたしまして、人が通れるという程度の開口 70センチ程度の小さな扉を再設置するというので、 |
| 0:05:18 | 方針の方偏狭各地から変更しております。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:05:22 | 規制庁の服部です。 |
| 0:05:24 | 今多重交換部位としてと言ったんですけど、 |
| 0:05:28 | 一般部については被覆コンクリートの中に多重鋼管ぐいがある。 |
| 0:05:33 | 杭がありますよね。ここは多分ないのかなあ。 |
| 0:05:37 | と思ってるんですけどここは杭を付け足す感じですか。 |
| 0:05:41 | どうぞ。 |
| 0:05:42 | はい。こちらの方杭を付け足すようなことで、多重鋼管ぐいのを他の断面と遜色ないようなものを考えております。以上です。 |
| 0:05:53 | 規制庁の服部ですわかりました。 |
| 0:05:56 | 開口部については開口補強金なりを、 |
| 0:06:00 | 入れることで、一般部と同じような設計をするのか、それとも何か開口を考慮したような何か、 |
| 0:06:05 | 何だろうか、開口率みたいなのを考えてやったりとかそんなふうにして計算するのか。 |
| 0:06:12 | そこら辺って、もしわかれば、 |
| 0:06:15 | 確認したかったんですがいかがですか。 |
| 0:06:18 | 現状 |
| 0:06:21 | 中国電力のセイキです。開口としましていたしましても 70 センチ、高さ 2 メーター程度の小さなものなので、そういった、 |
| 0:06:33 | 計算で剛性を落とすということも、 |
| 0:06:36 | 影響としてはありますし開口補強ということも考えられると思います。ちょっと今のところ、どちらでご説明させていただくかはまだ検討中というところで、お願いいたします。 |
| 0:06:48 | 市長のハツトリですわかりました。あともう 1 点荷揚げ場南と 3 号東側については、確か許可の時は、 |
| 0:06:57 | 天端がグレーチングなの雪が積もらないので積雪荷重を考慮しないということだったような記憶もあるんですが、今回考慮するということで保守的になってるんで問題ないんですが、 |
| 0:07:09 | これ許可のときから方針は変わってるんですけど。どうぞ。 |
| 0:07:17 | はい。中国電力のヨシツグでございます。 |
| 0:07:20 | 当初、設置許可でご説明させていただいた時は |
| 0:07:27 | 一番最初の、 |
| 0:07:28 | プレートの部分のみで評価をしようと考えてたんですけども、さらにその後ろには地溝ですとか、そういった構造を含んでいるものを含めて防波壁防波扉と、 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:07:39 | ということになっておりますので、ここでは |
| 0:07:42 | 積雪荷重を考慮するのが適切であろうということで、工認では見直しをかけております。以上です。 |
| 0:07:49 | 市長のハツトリですわかりました。64 ページをお願いします。 |
| 0:07:54 | これは前から気になってはいて何か、前も聞いたかと思うんですけど、 |
| 0:07:59 | 屋外排水の逆止弁。 |
| 0:08:03 | 野間静水圧荷重というところで、理由としては経路より情報だからという理由にはなってるんですけど、 |
| 0:08:11 | 何となく経路より上方にない。 |
| 0:08:15 | ような気もするんですが要するに経路のと同じ。 |
| 0:08:19 | 高さにある。 |
| 0:08:21 | ということで、 |
| 0:08:22 | 何となく経路より上方にないような気もするんですがここ黄色から情報というのは、 |
| 0:08:28 | これ適切なんかなというのはちょっと確認したかったんですがいかがですか。 |
| 0:08:42 | 少々お待ちくださいませ。 |
| 0:08:58 | はい、中国電力のヨシツグでございます。 |
| 0:09:01 | ここには、 |
| 0:09:03 | 衛藤。 |
| 0:09:04 | 排水勾配がついているということで、定義と本当の入口から比べたらマスがある位置については、経路より情報という整理をしておりますただおっしゃられる通り、 |
| 0:09:15 | 佐治工場がそこを用いているようなものではございませんので、少し整理をして、もう少し検討させていただきたいと思います。ここで考えておりますのは、 |
| 0:09:25 | あくまでも直接防波駅とか防波扉のように発芽。 |
| 0:09:30 | 当たってくるというところじゃなくてそういった排水の経路を通ってくるということで、今こういった整備の方をさしていただいております。以上です。規制庁の八田ですわかりました |
| 0:09:42 | 画一的に整理しようとするとうなるんだなということで理解はしていますので、ちょっとそこら辺を事実確認だけさしていただきましたので、そこら辺は |
| 0:09:52 | 一応確認したということで確認をさせていただきました。わかりました。 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:09:58 | 整理今できるのであれば、少し整理していただいても、構いませんので、ちょっと、 |
| 0:10:04 | 明確になるのであれば、検討いただければと思います。特に、 |
| 0:10:09 | 同行してくださいということではありませんのでよろしくお願いします。はい。中国電力のヨシツグでございます。 |
| 0:10:17 | 逆止弁と集水柵について個別でご説明させていただいてるところろうの |
| 0:10:23 | コメントもございますのでその中で改めてまたあの後、ご回答させていただきたいと思います。以上です。規制庁のハットリですはいわかりました。 |
| 0:10:32 | 代表して 188 ページをお願いします。 |
| 0:10:36 | 全体的にそうなんですけど、今回断面図がたくさんあって、それを見ていくときに、断面図だけではわからないので、 |
| 0:10:47 | 平面図と見比べながら一生懸命見るんですけど、 |
| 0:10:50 | とても平面図の中で、断面番号が見えなくて、1 回 1 回眼鏡を外して、近くまで、 |
| 0:10:59 | 目多く行って凝らしてみないと、どこかわからないんですよ。 |
| 0:11:03 | なのでもう少し解像度全体的に他のも含めて、その断面番号、特に断面番号が気になってるんですけど、そういうところは解像度を上げて見えるようにしていただきたいと思いますがいかがですかどうぞ。 |
| 0:11:19 | はい。中国電力、磯田です。大変申し訳ありませんちょっと今回ですね |
| 0:11:24 | 通常と同じように作ったつもり確かにおっしゃる通りで |
| 0:11:28 | 少し我々がいたときも、 |
| 0:11:30 | 少しずれたような格好で印刷されておりますちょっと理由が少しわからないところもございまして、ちょっともう一度張りつけをし直しまして、また |
| 0:11:39 | 縦断とかにつきましてちょっとよく、 |
| 0:11:43 | 多分拡大し、向きを変えて貼りつけるとかですね、ちょっと見やすいような形で、 |
| 0:11:49 | させていただけたらと思います。 |
| 0:11:52 | 規制庁の服部ですはいもう少し見やすくなればちょっと、 |
| 0:11:56 | いいのかなと思ってますので、お願いします。201 ページお願いします。 |
| 0:12:05 | あと重畳時の考え方なんですけれども、これ所々バーになってるところがあるということで、バーになってる理由は理解はしてるんですが、 |
| 0:12:15 | 理由については、結構、島根の特徴的なところで忘れがちなところなので、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:12:22 | 何か込めかなんかで、理由をつけておいていただける等そのたんびに運って考えなくて済むので、少しそこら辺の工夫をしていただけないかなと思うんですがいかがでしょうかどうぞ。 |
| 0:12:33 | はい。中国電力伊佐です。はい。承知いたしました。 |
| 0:12:37 | イトウ 200 ページとかの方ではですね常時はバーつけさせいただきまして※2 ということで、敷地高を超えないというようなところ、記載をさせていただきます。と同じような記載をですね、 |
| 0:12:49 | こちらでもさしていただいて |
| 0:12:52 | いただきたいと思います。以上です。 |
| 0:12:55 | 規制庁のハトリですはいわかりました。日本海島縁部の津波と海域活断層の津波の高さのことだと思いますので、その重畳の話だと思いますのでそこを、 |
| 0:13:06 | ちょっと書いていただければそうだったなって思いますので、よろしく願います。 |
| 0:13:12 | あと最後になりますがこのはちょっと事実確認なんですけれども、 |
| 0:13:16 | 202 ページのところ |
| 0:13:19 | 左側 2、動水圧括弧。 |
| 0:13:24 | 余震時っていうのがあって、 |
| 0:13:27 | 一方 200 ページのところにああ、動水圧がないんですけれども、 |
| 0:13:33 | これはなぜないのか、逆に 201 ページの方のある |
| 0:13:39 | のは何年、なぜなのかっていうところ、この違いは何なのかっていうところを、 |
| 0:13:44 | 確認したかったんですがいかがでしょうか。 |
| 0:13:49 | はい。中国電力の伊佐です。こちら 202 ページでいきますと |
| 0:13:57 | このケーソンに対しまして前面が海となっており、解析モデル上海となります。 |
| 0:14:02 | ですので衛藤海要素からの |
| 0:14:05 | 今回重畳時の計算する際はFLIPで計算をいたしますので、その実要素からちょっと動水圧がかかるというところで記載をさせていただきます。 |
| 0:14:16 | 一方で 200 ページの方で対応株式会社につきましては、 |
| 0:14:22 | こちらにつきましては当間先ほど少し午前中ご説明させていただきましたが、ちょっと基本ケースとしては、ステージがあるというところで、 |
| 0:14:33 | ずっとその洞察というところの記載をしていないというところがございます。以上です。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:14:39 | 規制庁の服部ですわかりました。三田幹事。 |
| 0:14:45 | ハーツが直接鋼管杭にかかっているの、ちょっとそこら辺は勘違いをしましたが、理解をしました。基本的にはあれですかね。 |
| 0:14:56 | 水要素で自動的に動水圧がかかるっていうような意味で捉えればよろしいんですか。なのでモデル化されるステージとかがあれば直接、水よその動水圧は、 |
| 0:15:08 | その杭にはかからないと、 |
| 0:15:12 | ステージにはかかるんでしょうけど、ということで理解をしたんですがよろしいでしょうかどうぞ。はい。19年度クニシですはいちょっと今回はそういう考えで少し記載をさせていただきました。 |
| 0:15:23 | 規制庁の服部です考え方は理解しました。私からは以上ですが、他にあればお願いします。 |
| 0:15:36 | 規制庁の谷口です。 |
| 0:15:43 | ナンバー1の資料ですけれども、 |
| 0:15:46 | 136ページ。 |
| 0:15:50 | 評価対象断面の選定、 |
| 0:15:54 | のところ。135136のところですけど、 |
| 0:15:58 | この項目の中に、 |
| 0:16:02 | ショールーム物対策工が入っていないのはなぜですか。 |
| 0:16:09 | はい。 |
| 0:16:11 | 中国電力の江沢です。 |
| 0:16:13 | こちらに漂流対策工、特に防波壁につきまして、 |
| 0:16:17 | A申し上げますと、こちら非売品の中に漂流対策を何回ですか、に設置をするようなものとなっております。そしてこの表は酒匂につきまして、 |
| 0:16:28 | ちょっと位置付け等も含めて今後ご説明させていただくというところで、まず |
| 0:16:33 | 内部5施設として上げて上げさせていただいてます。こちらの方書かせていただいています。 |
| 0:16:39 | 衛藤。 |
| 0:16:40 | 例えばですね、143ページをお願いいたします。 |
| 0:16:49 | で、こちら、 |
| 0:16:51 | 役割というところで、施設に※1を出していただいております、そのコミュニティの漂流対策につきましては、ちょっとすいません、随時という形させていただきました。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:17:03 | 位置付け等踏まえまして今後、ご説明させていただけたらと思っております。 |
| 0:17:09 | すいません、少しだけ補足をさせていただきますと、漂流物対策工自体は、どの断面も同じような、同じ構造、 |
| 0:17:17 | RCの構造の 50 センチ、防波壁で言えば、構造になっております。ですので、それ団体での、 |
| 0:17:24 | 代表的な断面を選定するというよりは、一番厳しい、 |
| 0:17:29 | 防波壁の断面で合わせて評価するという形になろうかというふうに思っております。以上です。はい。 |
| 0:17:38 | 今言ってる話、特に、 |
| 0:17:43 | まだ検討されてないのかもしれませんが、 |
| 0:17:46 | 例えば 2 番目の資料なんかのところでは防波扉等漂流物対策法について評価されたものを書いてあって、こういうことを評価しますって書いてあるんですけど。 |
| 0:17:59 | 逆に、今、対策工については、貿易と同等として評価してるっていう形。 |
| 0:18:09 | されてるってことですか。 |
| 0:18:13 | はい。中国電力のヨシツグでございます。扉のところにつきましては、 |
| 0:18:18 | 構造がそれぞれのところで違っていたりとか、そういうことで今回お示しをさせていただいております資料。 |
| 0:18:26 | のところでは、 |
| 0:18:28 | 衛藤資料一位のところでは、 |
| 0:18:31 | もう最初からおっしゃられた通りもう少し整理をして記載をしようと思ってるんですけども、基本的には防犯費のところは同じような構造で同じ部材、同じ材料で評価をするので、 |
| 0:18:43 | それによって代表断面を、対策によって選ぶといったところはないのかなとは思っております。以上です。 |
| 0:18:54 | そうする等、評価する。 |
| 0:18:58 | 評価方法と原価についても、 |
| 0:19:02 | 今の防波壁と同等で評価するっていう位置付けで、 |
| 0:19:08 | 代表的なところで評価するってことで、中国電力のヨシツグでございます。で、今私が申しましたので、代表断面の選定という意味ではあまりその選ぶ場所がないと思うんで、 |
| 0:19:21 | 許容限界等については改めて、防犯平均のところの対策についてもご説明をしようと考えております。はい。以上でございます。はい。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:19:30 | その辺は度等、どこの図書で書くのかっていう判断もあるかもしれませんが、 |
| 0:19:38 | 判断していただいて、具体的に説明をしていただくようにお願いします。 |
| 0:19:45 | とそれから、そうするとですねえ。 |
| 0:19:49 | 漂流物対策についても、 |
| 0:19:54 | 例えば、 |
| 0:19:56 | 145 ページに書いてあるような、 |
| 0:20:00 | 調査する項目、それから許容限界のこういう表現ところも、 |
| 0:20:07 | もう、 |
| 0:20:08 | 壁と同等だという表現の仕方に刺される予定ですか。 |
| 0:20:15 | はい。中国電力のヨシツグでございます。 |
| 0:20:19 | 対策についてはまた別途ご説明、この項目を、対策として、その要求機能に沿ったものを記載をさせていただこうというふうに思っておりますので、 |
| 0:20:29 | ここに書いてあるものと、 |
| 0:20:33 | ちょっと若干違う表現にはなると思いますがけれども、対策工としてまた改めて業務を追加させていただきたいというふうに考えております。はい。よろしくをお願いします。 |
| 0:20:45 | あともう一つ、 |
| 0:20:51 | すみません、中国電力のヨシツグでございます。今回、 |
| 0:20:56 | 扉の方につきましては構造的ですかどういったものかということで、改めて協議委員会のものを入れさせていただいたものを、資料として付けさせていただいております、 |
| 0:21:07 | もう一つの壁の方の対策工についてはまだ構造とかを示しをできてないので今ちょっと入れてないんですけれども、改めてそれらの構造も含めて御説明の、 |
| 0:21:17 | する中で、この中に、許容限界等も入れていこうというふうに考えております。 |
| 0:21:23 | はい。 |
| 0:21:24 | を、中国電力清水です。少し補足しますとまず構造を示してないのにこの今日だけ示すのはどうかなという思いがあってですねただ我々としては、 |
| 0:21:35 | この※にも書いてます通りそこは、今後ここに入れていきますよというちょっと意思表示だけさせていただいてですね、今回それがお示しするタイミングで一緒に合わせて、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:21:45 | そこもお示すべきかなということちょっとこういうふうな表現になっております。はい。はい、わかりました。 |
| 0:21:51 | よろしくお願いします。以上です。 |
| 0:22:03 | 規制庁の三浦です。ちょっと私の方から、 |
| 0:22:08 | 幾つか確認をさせてください。 |
| 0:22:10 | 資料1の145ページですか。 |
| 0:22:18 | ここで |
| 0:22:21 | 被覆コンクリート、 |
| 0:22:23 | に対して、許容限界等書かれてるんですが、 |
| 0:22:28 | この被覆被覆コンクリート部分って解析上どういうモデル化をされてるんですか。 |
| 0:22:35 | 中に交換入ってるんですよね。その辺ちょっと含めて、どういうふうな、 |
| 0:22:40 | 解析定数を与えてるのかちょっと教えていただけますか。 |
| 0:22:45 | 中国電力伊佐です。こちら、萩田重工看護師孔壁の解析、評価の仕方といたしましてはまず、 |
| 0:22:54 | 二次元のFLIPで、杭のビーム要素としてモデル化をして、 |
| 0:22:59 | 基準としますその際に大樹-5と重量とか載せたもので地震動を解析いたしまして、それ二次元FLIPでやはり |
| 0:23:09 | 被覆コンクリートっていうのはなかなか調査難しいというところでこれは3次元解析の方で、 |
| 0:23:18 | はい。 |
| 0:23:19 | 麻生です。ですはい。 |
| 0:23:22 | おっしゃる通りでございます |
| 0:23:24 | VIII-武藤ソリッド要素で、森でも0かいたしまして、2次元の応答を使って、A-5と評価するというのを、設置許可でご説明いたしまして、まだ個別行にでもご説明したいというふうに考えております。 |
| 0:23:38 | 規制庁の由良です。そうすると、地震応答解析の段階では、被覆コンクリートは重量だけで剛性はいれないんですか。 |
| 0:23:50 | 中国電力による合成は入れておりません。あくまでも杭単体で、 |
| 0:23:55 | 入れるもので、給付コンクリート自体は、流量と、 |
| 0:24:00 | ということで、今、入れさせていただいております。以上です。 |
| 0:24:04 | それ求まってきた加速度から、それを3次元モデルに入れてやって、コンクリート分を照査してる。 |
| 0:24:13 | ということなんですか。 |
| 0:24:14 | それって、剛性入れないんで、応答加速度過小評価しませんか。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:24:20 | 他に中国電力ヨシツグでございます。 |
| 0:24:24 | 基本的には杭基礎のかなり剛性の高いもの。 |
| 0:24:27 | RC自体のところの剛性よりも杭の剛性が高いので、基本的には、過小評価になってないと考えておりますけれども、少しちょっと比較検討、こういった剛性、皮膚コンクリートの剛性とかコンクリートのホース |
| 0:24:42 | 効果の剛性、それをお示しさせていただいて、我々の考えてるところをご説明させていただけたらと思います。以上です。わかりました。 |
| 0:24:52 | それを今度3次元モデル持ってきた時っていうのは、3次元モデルは被覆コンクリート内にある鋼管もモデル化されているんですか。 |
| 0:25:05 | はい。中国電力の伊佐です。はい、ご理解の通りでございます。 |
| 0:25:09 | それを、 |
| 0:25:12 | こっから先はちょっとよくわからないんですけど、その3次元モデルでやってるとするのは、ソリッド要素でモデル化されています。いるんですか。 |
| 0:25:24 | はい。被覆コンクリートはそれと、そのストリートでモデル化してきたときに、145ページに書かれてるように、曲げせん断を許容力度で、 |
| 0:25:35 | 調査するってのはどういうふうにするんですか。 |
| 0:25:43 | 中国電力の伊佐ですすみませんちょっとなかなか今、 |
| 0:25:48 | 機器にご説明できないんですけど、おっしゃる通りでそういった要素から直接評価できるのかっていう多分ご心配されてるかと思いますがはい。おっしゃる通りで、そこにつきましてはその断面力を |
| 0:26:01 | すいません。 |
| 0:26:03 | 言葉が出てこないんですけども、抽出としてその協力と評価できるようにずつお手を加えてあげて、評価するということでやっております。 |
| 0:26:12 | うん。 |
| 0:26:20 | はい。おっしゃる通り、そういったある程度の精度は様相、 |
| 0:26:26 | 見てそ。 |
| 0:26:29 | 規制庁の伊井増山様総力を取り出して曲げ剪断にマクロ的に変換してんだと思うんですね。それはそれ時計ではよくやるんで、そういう調査をするっていうことなんですか。 |
| 0:26:43 | はい。 |
| 0:26:44 | はい、そう、その商品のやり方で調査をしていきたいと考えております。図面等の詳しいご説明はまた、計算書の段階の時に教えていただけるという理解でいいですか。 |
| 0:26:57 | 差は1億円ごめんなさい。はい。こちら |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:27:00 | そうですね。そういった |
| 0:27:03 | モデル化方法であったり調査方法だったりするところを補足説明しよう と。 |
| 0:27:07 | ところでご説明させていただきたいと思います。 |
| 0:27:12 | ちょっと念のためにもう1回確認させてください。3次元モデルの中には、 |
| 0:27:17 | 鋼管杭を、 |
| 0:27:19 | モデル化するんですか。 |
| 0:27:21 | 鋼管ぐいをシェルでモデル化して、その外にソリッド要素を貼り付けるっ て感じなんですか。 |
| 0:27:29 | 中国電力のヨシツグでございます今おっしゃられた通りで、 |
| 0:27:33 | 衛藤。 |
| 0:27:34 | 岩盤から頑張っとうまくその物をずっと、シェル要素でも了解いたしまして アノーコンクリートあるところだけコンクリートの部分を層理と。 |
| 0:27:43 | 要素をに、モデル化をしております。以上です。 |
| 0:27:48 | 規制庁の服部ですはい。わかりました。 |
| 0:27:54 | 規制庁の三浦ですけど、藤 |
| 0:28:00 | これは178ページ資料1です。178ページで、 |
| 0:28:06 | 一番下で、 |
| 0:28:08 | 貫通部ということで33断面、これを調査するってことになってますよね。 |
| 0:28:13 | これで放水炉が貫通してると思うんですが、この放水炉のモデル化って どういうふうにやられてるんですか。 |
| 0:28:21 | これ一真四角ですよ降水量だからそうする等、その側面液をメイン要 素として貼り付けてるそれを単位長さあたりに奥池タイマー長さ当たり にして、 |
| 0:28:31 | 解析をしているんですかね、ちょっとその辺、 |
| 0:28:34 | 今、おわかりの範囲でご説明をお願いします。 |
| 0:28:38 | はい。10億円ですはい。衛藤。 |
| 0:28:41 | ご理解の通りだと思います今FLIPのお話をされたかと思っておりますし て、あと上の方あんな相手のところは、要するにコンクリートの剛性とな っていて、 |
| 0:28:51 | こういう案貫通なってるところにつきましては、すその剛性を含め、踏ま えて少し剛性が落ちたようなところに、 |
| 0:29:00 | いや、データをしております。要するに、隔壁をメイン要素で入れてるん ですか二次元のモデルの中で、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:29:09 | 平均っていうか足側壁っていうのかな、側壁、あと、こちら今回で言いますと、二条のございまして、側壁と隔壁とその分の |
| 0:29:20 | 厚みに応じた構成となっております。その厚みに応じた剛性を単位面積奥雪子のモデルとして対面積 1メートルあたりに換算し直して、 |
| 0:29:30 | メイン用土としてここに貼り付けてる。 |
| 0:29:32 | という理解でいいですか。はい。 |
| 0:29:35 | 中国電力遊佐です。ご理解の通りでございます。 |
| 0:29:40 | はい。 |
| 0:29:42 | ジェイス。 |
| 0:29:45 | 中国電力、清水です。すいません本社から失礼します。 |
| 0:29:50 | 先ほど合成の点につきましては |
| 0:29:53 | 先行でも、 |
| 0:29:57 | 屋外重要土木構造物の 3次元モデルである場合に、等価な剛性で表表現されていたと思いますが同様のことをするように考えてございます。以上です。 |
| 0:30:11 | 規制庁の三浦です。10日御所というのが、 |
| 0:30:18 | ちょっと意味わからないんですけど、 |
| 0:30:21 | 各断面で切り出したときに、それを等価剛性で変えてやってへんいう適用性を測るっていうのをやってると思うんですが、このモデルとは何かそれ関係するんですか。 |
| 0:30:35 | 多重効果の話ですか、これ。 |
| 0:30:37 | 今言われてるのは、 |
| 0:30:39 | ちょっと何に対してぜひご説明になられたらちょっとよくわからないんですけど、 |
| 0:30:57 | 中国電力清水です。すいませんちょっと勘違いであったかもしれませんが。ちょっと確認してまた。はい。はい。ご説明させていただきます。 |
| 0:31:06 | すいません今ちょっとここで議論だったら 178 ページの 33 断面の方水路の回顧部分をどういうモデル化してるかっていうお話をしていて、 |
| 0:31:17 | なので、 |
| 0:31:18 | ちょっともう一度確認をしてください。 |
| 0:31:27 | ピットの縦断方向と私が、 |
| 0:31:48 | はい。中国出てくるイソダですはい。 |
| 0:31:51 | はい。そうですね。 |
| 0:31:54 | あと、 |
| 0:31:57 | 行く |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:31:58 | 皆さんがおっしゃった通りでこちらの方が単位は当たりの |
| 0:32:04 | ものにモデル化しておりまして先ほど大瀬の壁厚といったところを踏まえまして、 |
| 0:32:10 | 剛性を鳥羽当間等価剛性といいますか、 |
| 0:32:16 | というところで |
| 0:32:17 | ちょっとまだ解析モデルと踏まえましてまたご説明させていただいた方が、また解析の時に、教えてください。 |
| 0:32:26 | ちょっとちょっとねこどういう扱ってるかって気になったものですから。 |
| 0:32:30 | それと、やはり資料1の180ページ、 |
| 0:32:37 | ここで一型こうあるではないですか。これはちょっと聞いたら、許可の段階で、シェアこった的なものして入れてるんだと。 |
| 0:32:49 | いう話を聞いたんですけど、これは解析モデル上は入れるんですか。 |
| 0:32:57 | はい。中国電力のヨシツグでございます。解析上は5項は入れずにですね、ここで必要なせん断力というのを解析上で出して、それに対して、地溝のもので、持ってるかどうかという照査、せん断力として調査したいというふうに考えております。以上です。 |
| 0:33:15 | 必要なせん断力っていうかせん断耐力っていうふうに出されるんですか。 |
| 0:33:27 | なんか、ちょっと今お聞きしていると、解析事業を生じている、例えばコンクリート底面でのせん断力、 |
| 0:33:37 | に対して、その摩擦抵抗と、これを加えたもので、その点檀せん断力をカバーしようとかってそういう設計するって意味ですか。 |
| 0:33:48 | はい。中国電力のヨシツグでございます。 |
| 0:33:51 | コンクリート、底盤の要素の部分にせん断力が、慣性力かかったときに出ておりますので、それらを合算した。 |
| 0:33:59 | 暴力に対して、本来であればコンクリートの摩擦等もあるんですけども、それは、そのせん断力の中で、もう考慮されていると見て、出てきたものに対して、 |
| 0:34:11 | 1個で今考えている、立地のもので十分もつかどうかという照査を、個別別途して、解析の中に入れずに調査をしてご説明をしようというふうに考えており、 |
| 0:34:26 | 規制庁のハットリですすみませんせん断力など阿蘇節点力じゃなくてせん断力、要素のせん断力でやってるってことですか。 |
| 0:34:36 | はい。中国電力の磯ですはい。擁壁底面の要素のせん断力というところを見てそれが1点。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:34:45 | 許容できるかどうかという調査をしようというふうに考えて、 |
| 0:34:49 | 規制庁の服部です。はいわかりました。 |
| 0:35:11 | わかりました。 |
| 0:35:13 | それ等、あとやっぱりこれ同じところなんですけど、 |
| 0:35:18 | 波返し 16 溶液についてはグラウンドアンカーってこれは、 |
| 0:35:25 | 設計の時の話であったみたいですけど、構造体としての役割を持たせないということでもいいですよ。 |
| 0:35:35 | はい、中国電力有沢です。はい。 |
| 0:35:37 | ですね説明会の方ではグラウンドアンカーの方を考慮しない、何か主力品につきましては、考慮しない。 |
| 0:35:45 | なるほど。ちょっとね、 |
| 0:35:47 | 前から抜くってのもあるだろうし、これ逆Tのときにはこれ構造、役割持たしてるんですよ。今回では、何か入っていて、 |
| 0:35:57 | この表ぐらいに少なくともそのグラウンドアンカーはあくまでも構造評価として役割を持たさないっていうようなことも入れておいていただかないと、ちょっと絵は入ってて何か逆Tと並んで入ってくると。 |
| 0:36:10 | あれっていう感じがちょっとするんですけど、その辺いかがですかちょっと記載を充実していただくなり今エザキの方から言ったように、むしろ点線か何かで入れてやって、 |
| 0:36:20 | これは見ないんだよっていうのを前もってきちっと整理しとつか何かしといていただけると。 |
| 0:36:26 | ちょっと経緯、許可のときの経緯を知らない人間からいうとちょっと言い切りな感じでしたもんですから。はい。中国電力のヨシツグでございます。了解いたしました。ちょっと表を含めてですね扱いをきちんと整理させて、記載させていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:36:47 | はい。それとですね。 |
| 0:36:50 | まずここが、 |
| 0:36:54 | これか。 |
| 0:36:57 | 違うな。 |
| 0:37:00 | あれどこでしたっけね。N-S II の他の 207、これか。 |
| 0:37:07 | 漂流物防止工ですね。 |
| 0:37:09 | これちょっとお聞きしたような気がするんですけど 3 ページ。 |
| 0:37:15 | なんですけど、 |
| 0:37:17 | これ漂流物対策を鋼板で作ってやって穴開けるんですよ。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:37:22 | これって、対策をやるときのこれハーツってどういうふうに見えるんですか。 |
| 0:37:30 | はい。漂流物対策工の方ですね、H格子状に組んだようなもので作ることを考えています。で、発津波の荷重も |
| 0:37:42 | 手芸た建てたそれぞれに、津波の荷重を防波壁や、その後ろにある防波扉と同様に与えるように考えています。 |
| 0:37:53 | 規制庁の峰ですけどそれはあれですか、求められたハウスをその部材の面積分だけかけてくるってということなんですか。そうです。 |
| 0:38:04 | 繁田の面積分、 |
| 0:38:09 | かけている |
| 0:38:11 | そうですね。うん面積分かけているということになるかと思います。 |
| 0:38:16 | それ、過小評価はしませんか。実際には開口部通り抜けていくわけですよね摩擦抵抗なんかも出てくるので、 |
| 0:38:24 | 面積分だけだと、ちょっとファンドS名としちゃうような気がするんですが、今はとにかくそういう方針なんですか。 |
| 0:38:37 | すいません中国電力のセイキです。 |
| 0:38:41 | ちょっとすいませんもう一度計算の方確認させてください。過小評価にならないようにしていると思いますので、すいませんここで |
| 0:38:52 | 通り抜ける部分も扉に |
| 0:38:56 | フィンゲートの方にかけているかどうかもう一度確認して、ちょっとそうですよねちょっと |
| 0:39:04 | 津波はそう、これ、ヨウロウブツ対策法とあと防波扉もそうなんですけど、津波ハザー発をどういうふうに扱ってるかってのは1回整理しといたらいいと思いますね。今言ったように、 |
| 0:39:15 | 穴分だけを抜か逆に抜いて評価しちゃう等、これ&S名となってしまうと思うので、むしろこれ全部フルハウス加えてるのかなと思ったんですけど、で、 |
| 0:39:27 | これはあるけれども、 |
| 0:39:30 | 防波壁の方も、これ風圧加えるんですか。 |
| 0:39:34 | はい。漂流物対策の古野発をかけるかどうかすみません、即答できずに申し訳ないんですが、扉の方は古野は開けていることは、間違いございません。はい。 |
| 0:39:44 | わかりました。混合、この辺の計算書も出てくるんだろうと思うんですけど、その取り扱い、これに関してはまた詳細にご説明ください。承知いたしました。申し訳ありません。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:39:56 | はい。私から以上です。 |
| 0:40:01 | 規制庁のハトリです他あればお願いします。 |
| 0:40:08 | 規制庁チギラです。すいません私も今、2番目の資料のですね漂流物対策工で、ちょっと1点確認したいんですけど、12ページに評価方針があつて、 |
| 0:40:21 | 前半にもですねこの漂流物着工。この扉部分の漂流物対策工の位置付けとしては |
| 0:40:30 | 影響防止装置ということで、今回、そういった位置付けということで、説明会。 |
| 0:40:38 | だと思えます。それで、 |
| 0:40:42 | 図書としてはこれは |
| 0:40:46 | 防波扉の中、 |
| 0:40:48 | 全部、 |
| 0:40:51 | 説明があると。 |
| 0:40:52 | まず、そういう整理でよろしいですか。 |
| 0:40:55 | はい。中国電力のセイキです。本日資料の2番目としてお持ちさせていただいたものまだ満足な形にはなっておりませんが当初のイメージをしておりまして強度計算書、 |
| 0:41:07 | 耐震計算書、それぞれ防波扉の強度計算耐震計算書の中で、こういった書きぶりをして漂流物対策法の方も評価させていただくようなことを今検討しております。 |
| 0:41:19 | はい、わかりました。それであれば、許容限界これも先ほどあったんですけど |
| 0:41:27 | こちらについてはグループ対策法としては、評価項目として16ページにあるような、 |
| 0:41:35 | 教育、教育委員会を、 |
| 0:41:36 | 設定されると。 |
| 0:41:39 | ということ。 |
| 0:41:40 | で、理解をされていて、あとすいませんちょっと細かい話なんですけど12ページのところ同様、 |
| 0:41:47 | 漂流物、え一つとですね漂流物による影響防止装置として、漂流対策を設置するっていうのが、1行目から2行目にあるんですけど、ちょっと |
| 0:41:59 | 規則とかガイドとか、 |
| 0:42:01 | の書きぶりからするとだから非津波防護施設への影響防止装置だと思うので、ちょっとそこは、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:42:12 | 正確に書いた方がいいかなというふうに思いましたので、ちょっとお願いします。中国電力のセイキです。承知いたしました。ガイド等の記載の充実ということで、修文させていただきます。 |
| 0:42:24 | それ。 |
| 0:50:06 | すいません、今までちょっとですね審査官の方でいろいろと協議していた事項がありましてちょっと時間が来ましたが、 |
| 0:50:13 | いわゆるですね3ページに書いてある、俵物対策工等、 |
| 0:50:20 | 防波扉。 |
| 0:50:21 | という形なんですか。 |
| 0:50:23 | ここの特に奨励物対策工は |
| 0:50:27 | 防波壁として分、 |
| 0:50:29 | の役割、またはその |
| 0:50:31 | をどういうふうな、 |
| 0:50:33 | 施設としての取り扱い。 |
| 0:50:36 | 区分になるのかってのはちょっとよくわからないので、少なくとも許可では出てない施設になるのでそうしたときの取り扱いも含めてですね。 |
| 0:50:45 | ちょっとご検討いただく必要があるかなと。施設区分としてですね。 |
| 0:50:50 | はい。中国電力の鹿島です。ご指摘ありがとうございます。先ほどお話ありました防波壁にそのまま直接設置する、僕漂流物防止個防止対策ですね。 |
| 0:51:00 | あと扉につける防止対策、こちらも含めてですね改めて、先行サイトの事例も含みながらですね、位置付けについて再整理させていただきたいと思います。以上です。 |
| 0:52:04 | 規制庁ハットリです。 |
| 0:52:06 | 他にあればお願いします。 |
| 0:52:08 | 確認する点、よろしいですか。 |
| 0:52:11 | はい。中国電力側から何か確認しておきたい点があればお願いします。 |
| 0:52:23 | 中国電力の鹿島です。こちらから特にございません。以上です。規制庁の服部ですはい、わかりました。それでは本日のヒアリングを終了いたします。どうもありがとうございました。ありがとうございました。 |
| 0:52:34 | ありがとうございました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。